

HI-Xi電話機

詳細取扱説明書

このたびは、お買い上げいただきまして
まことにありがとうございます。

ご使用前に、本説明書をよくお読みい
ただき、正しくお使いください。

お読みになったあとも、いつでも見られる
場所に必ず保管してください。



「安全のために必ずお守りください」

P. 3 ~ P. 4 をお読みいただき、正しくお使い
ください。

HITACHI





ご使用前に







この取扱説明書では、電話機を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

絵表示について

●各事項は次の区分に分けて記載しています。

 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物理的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

●絵表示の意味は次のようになっています。

	△記号は注意（警告も含む）を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。（左図の場合は「感電注意」です）		補足説明です。電話機に関する内容が記載されています。
	⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容が描かれています。（左図の場合は「分解禁止」です）		電話機のメニュー操作や登録する際の注意を喚起しています。
 	●記号は行為の強制、または指示の内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容が描かれています。（左図、上の場合は「電源プラグ」をコンセントから抜く、下の場合は「必ず実施」です）		

- この装置は、クラスA 機器です。この装置を住宅環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

- 日本語変換はオムロンソフトウェア（株）のミニ Wnn を使用しています。

“Mini Wnn”© OMRON SOFTWARE Co., Ltd. 2000-2003 All Rights Reserved.

安全のために必ずお守りください

ご使用にあたり次の内容をよくお読みください。

■異常時の処置について



内部に水などが入った場合は、回線コードをモジュージャックから外し、販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電・故障の原因となります。



内部に異物が入った場合は、回線コードをモジュージャックから外し、販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電・故障の原因となります。



警告



煙が出ている、または異臭がする場合は、火災・感電・故障の原因となります。すぐに回線コードをモジュージャックから外し、煙が出なくなるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。お客さまによる修理は危険ですから絶対おやめください。



電話機を落としたり、ケースを破損した場合は、回線コードをモジュージャックから外し、販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電・故障の原因となります。

■取り扱いについて



電話機に水が入らないよう、またぬらさないようにしてください。火災・感電・故障の原因となります。



電話機の上や近くに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水の入った容器または小さな金属物を置かないでください。液体や異物が入った場合は、火災・感電・故障の原因となります。



すきまなどから内部に金属類を差し込んだり、落としたりしないでください。火災・感電・故障の原因となります。



電話機を分解・改造しないでください。火災・感電・故障の原因となります。



警告



ぬれた手で電話機を操作しないでください。火災・感電・故障の原因となります。



回線コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったりしないでください。また、重いものを載せたり、加熱したり、引っ張ったりすると回線コードが破損し、火災・感電の原因となります。



電話機裏面にコードを接続する場合、誤ってカールコードを LINE に接続しないでください。ハンドセットに回線電圧がかかって火災・感電・故障の原因となります。



電話機にはアルミ電解コンデンサを使用しており、耐用年数は7年となっております。7年を越えてのご使用は危険ですのでおやめください。

■取り扱いについて



電話機の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり火災の原因となります。



移動する場合は、回線コードなど外部の接続線を外してください。外さないまま移動するとコードが傷つき、火災・感電の原因となります。



寒い場所から暖かい場所に移さないでください。内部に水滴が付くことがあります。結露したまま使用すると故障の原因となります。



回線コードなどを熱器具に近づけないでください。コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となります。



注意



壁掛け式で使用する場合は、落下しないように注意してください。けがの原因となります。



ハンドセットは指定品を使用してください。他のハンドセットを接続すると過大音が発生し、けがの原因となります。









この電話機を廃棄するときは、販売店にご相談ください。

安全のために必ずお守りください（つづき）






■設置場所について

警告

-  直射日光の当たるところや温度の高いところに置かないでください。内部の温度が上がり、火災の原因となります。
-  湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電・故障の原因となります。
-  調理台や加湿器の近くに置かないでください。油煙や湯気が当たり、火災・感電・故障の原因となります。
-  ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがや故障の原因となります。
-  壁掛け式にする場合は、堅固に取り付けてください。電話機の重みにより落下して、けがの原因となります。
-  振動・衝撃の多い場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。




■設置場所について

注意

-  テレビ、ラジオ、アンプ、スピーカボックスなど磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところに置かないでください。また、ノイズを発生する大型溶接機器などの近くに設置しないでください。正常に動作しないことがあります。
-  テレビ局、ラジオ局などの近くでは、正常に動作しないことがあります。
-  製氷倉庫の中など、特に温度の下がる場所に置かないでください。正常に動作しないことがあります。
-  接地部分にゴムを取り付けています。ゴムとの接触面がまれに変色することがあります。
-  この電話機は温泉地向けの仕様ではありません。温泉地で使用した場合は、寿命が短くなるおそれがあります。

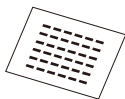
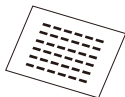



■お手入れについて

注意

-  静電気集塵型化学ぞうきんは絶対に使わないでください。火災・故障の原因となります。
-  アルコール、ベンジン、シンナーなど、揮発性のものは使わないでください。変色、変形、変質や故障の原因となります。
-  汚れがひどいときは、薄めた中性洗剤をつけた布を固く絞って拭き、その後、乾いた布でもう一度、拭いてください。洗剤や水をスプレーなどで直接かけるようなことはしないでください。故障の原因となります。

付属品を確認する

各電話機(P.7)には、以下の付属品が同梱されていますので確認してください。
もし不足のものがありましたら販売店にお問い合わせください。

付属品		個数	HI-12XI -SD()	HI-24XI -SD()	HI-36XI-SD()
	示名条シート (A:機能+アイコン) (B:アイコン) ※UC-GW接続時	2 (各1)	○	○	○
	示名条 (機能) ※ET-X接続時	2	○	○	○
	チラシ (電話機設置時の取り扱い 方法)	1	○	○	○
	キーラベル	1	○	○	○
	TCコード	1	○	○	○

電話機の種類

交換機に接続してご利用いただける専用電話機です。

■標準電話機

フリーファンクションボタンがそれぞれ12個、24個、36個の標準電話機です。

<HI-12XI-SDW>

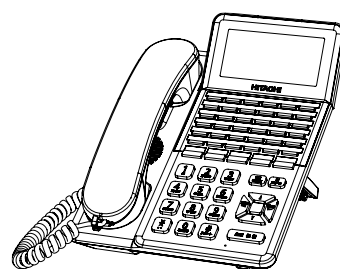
<HI-24XI-SDW>

<HI-36XI-SDW>

<HI-12XI-SDB >

<HI-24XI-SDB >

<HI-36XI-SDB >



■オプションユニット

停電ユニット（アナログ／ISDN）、外部スピーカユニットを標準電話機に搭載することで各機能が実現します。

<ET-PFU-XIW>

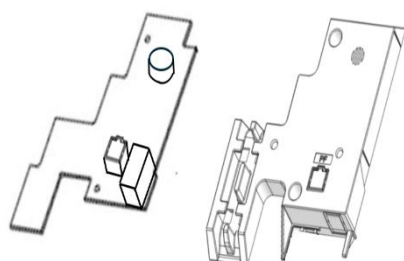
<ET-PFIU-XIW>

<ET-ESPU-XIW>

<ET-PFU-XIB >

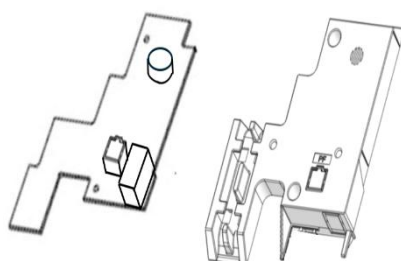
<ET-PFIU-XIB >

<ET-ESPU-XIB>



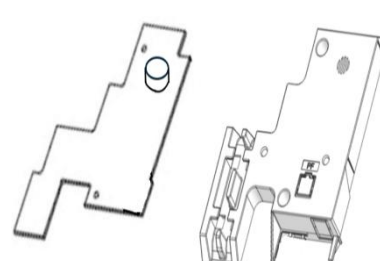
PFU基板

カバー



PFIU基板

カバー



ESPU基板

カバー

■ワンタッチ呼び出し装置（36ボタン）

相手先をワンタッチで呼び出せる装置です。これらのボタンは設定によって各種機能ボタンとして利用できます。

電話機と一体で使用するものです。

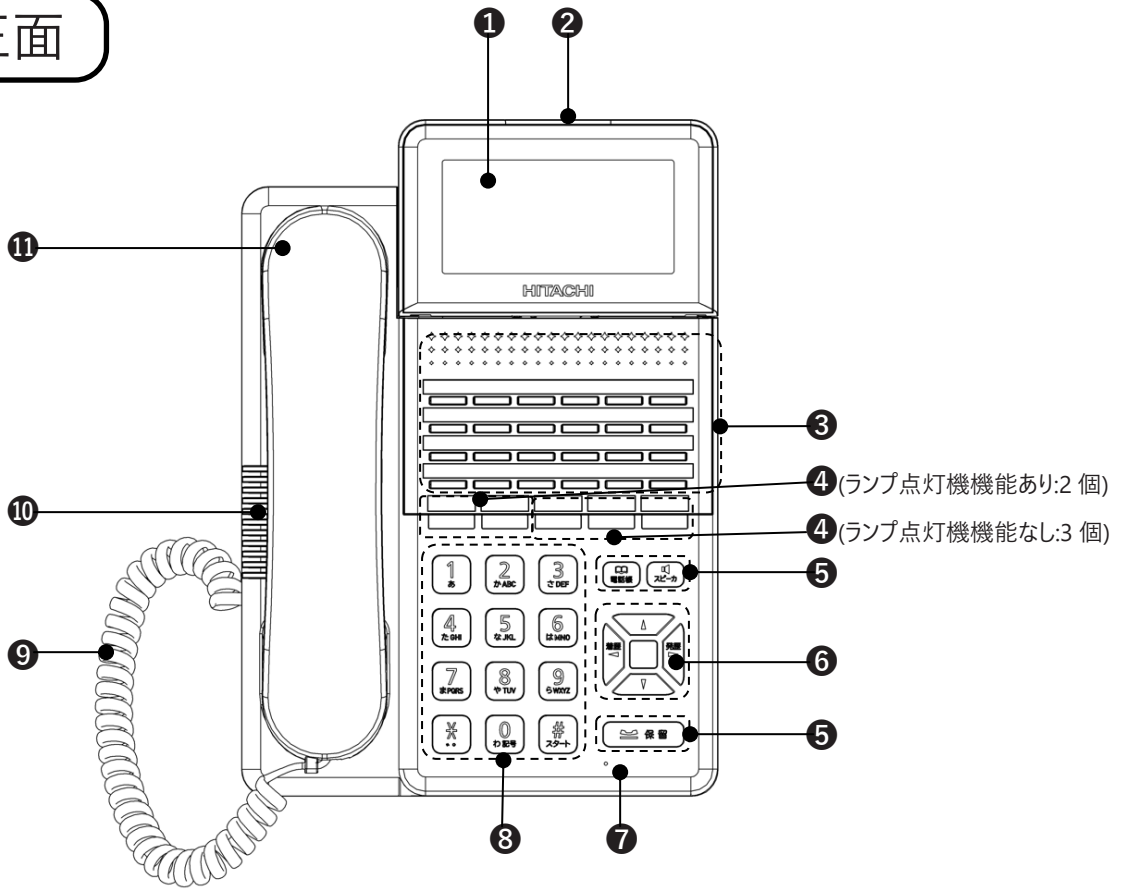
<ET-MFC-SI>



各部の名称と機能

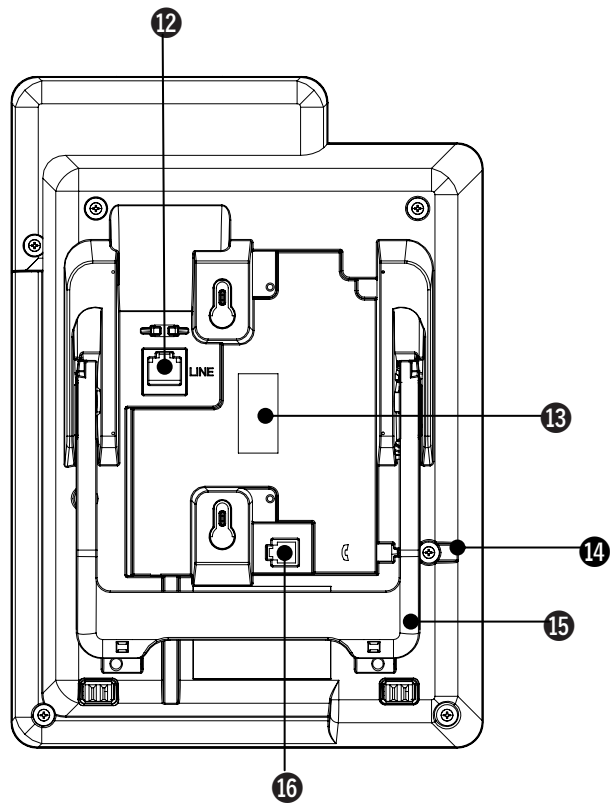
図は HI-24XI-SD()です

正面



④(ランプ点灯機能あり:2 個)
④(ランプ点灯機能なし:3 個)

裏面



① 表示器

入力した電話番号や、かかってきた電話番号などを表示します。

② 着信ランプ

着信時に点滅します。
※フリーファンクションボタンに着信した場合は点滅しません。

③ フリーファンクションボタン

外線を収容します。空きボタンは、設定により特殊ボタンとして使用できます。

④ プログラマブルキーボタン（5個）

プログラマブルキーボタンは、2種類の意味を持ちます。

① 機能ボタン

ご希望により、使用したい機能を選択し各ボタンに割付けることが可能です。左側より2個のボタンはランプ点灯機能があります。登録および変更は、販売店が設定を行います。

② 文字入力/メニュー操作ボタン

各ボタンに固定で設定されています。
新たに、割付けることは出来ません。

・機能ボタンの説明

各ボタンに標準設定している機能を以下に示します。

不在ボタン

自席にかかってくる電話を行先の内線に転送するときに使います。（不在設定で着信した時にランプが点滅します。）

代理応答ボタン

近くの電話機の着信に応答するときに使います。
（代理着信の時にランプが点滅します。）

リダイヤルボタン

直前にかけた相手に再度かけるときに使います。

短縮ボタン

短縮ダイヤルで電話をかけるときに使います。

転送ボタン

通話中の電話を他の内線にまわすときなどに使います。

・文字を入力およびメニュー操作をするときに以下のボタンを使用します。

クリアボタン

電話帳の文字を消去するときに使います。

戻るボタン

電話機能メニューの1つ上の階層に戻るときに使います。

終了ボタン

電話帳操作およびメニューを終了するときに使います。

大文字ボタン/小文字ボタン

文字入力時に大文字/小文字を切り替えるときに使います。

文字ボタン

文字入力時に文字種を切り替えるときに使います。

⑤ 機能ボタン（3個）

スピーカ

ハンドセットを置いたままダイヤルするときに使います。

電話帳

電話帳を検索して発信するときに使います。
短縮ダイヤル発信用に使用することもできます。

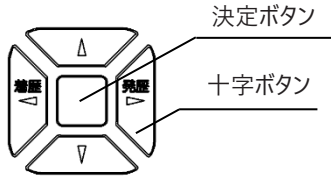
保留ボタン

通話中の相手を一時待たせるときなどに使います。

MEMO

⑥ 十字／決定ボタン

電話帳登録時などのメニューを呼び出すときや、各種操作をするときに使います。



詳細は、**十字／決定ボタンの機能 (P.94)** をご覧ください。

⑦ マイク

ハンズフリーで通話するときのマイクです。

⑧ 0 ~ 9 * # ダイヤルボタン

電話番号や文字、記号を入力するときに使います。

⑨ カールコード

ハンドセットと本体をつなぐコードです。

⑩ スピーカ

オンフックダイヤルを利用時、相手を呼び出す音などが聞こえます。

⑪ ハンドセット

相手と通話するときに使います。

⑫ LINE コネクタ

回線コードを接続します。

⑬ オプションユニット接続コネクタ

オプションユニットを接続するときに使います。

⑭ カールコード固定溝

カールコードを固定するときに使います。

⑮ 角度アダプタ

電話機の角度を変えるときに使います。

⑯ HANDSET コネクタ

カールコードを接続します。

目次

ご使用の前に.....	2
安全のために必ずお守りください.....	3
ご使用にあたって.....	5
付属品を確認する.....	6
電話機の種類.....	7
各部の名称と機能.....	8
目次.....	11
第 1 章	16
外線：基本操作.....	17
ハンドセットを上げてかける（オフフックダイヤル）.....	17
ハンドセットを置いたままかける（オンフックダイヤル）.....	17
システム短縮ダイヤルでかける（システム短縮ダイヤル）.....	17
可変短縮ダイヤルでかける（可変短縮ダイヤル）.....	17
システム短縮／可変短縮ダイヤルの発信操作.....	18
ワンタッチオートダイヤルでかける（ワンタッチオートダイヤル）.....	19
最後にかけた相手に再度かける（ラストナンバーリダイヤル）.....	19
電話を受ける（外線応答）.....	19
通話保留時どの電話機からでも戻れるようにする（一般保留）.....	20
通話中の相手を他の内線に転送する（転送）.....	20
内線：基本操作.....	21
ハンドセットを上げてかける（オフフックダイヤル）.....	21
ハンドセットを置いたままかける（オンフックダイヤル）.....	21
ワンタッチダイヤルでかける（ワンタッチダイヤル）.....	21
相手を音声で呼び出す（音声呼出し）.....	21
電話を受ける（内線応答）.....	22
通話中の相手を他の内線に転送する（転送）.....	22
第 2 章	24
外線：便利な機能.....	25
外線発信した電話番号を一時記憶させる（セーブダイヤル）.....	25
通話中にプッシュ（PB）信号を出す（PB信号送出）.....	26

内線：便利な機能.....	27
相手が話中のため別の内線にかける（リセットコール）.....	27
相手が話中のためそのまま通話終了を待つ（オフフックキャンプオン）.....	27
相手が話し終わったら自動的に呼び出す（オンフックキャンプオン）.....	27
グループ内の電話着信を自席の電話で受ける（代理応答）.....	28
相手が席に戻ったら相手から電話をもらう（留守中着信表示）.....	28
連絡を待っている相手に簡単な操作でかける（留守中着信自動呼出し）.....	28
不在中にかけてきた内線にメッセージで知らせる（不在メッセージ）.....	29
外線・内線：便利な機能.....	30
短縮ダイヤルの登録内容を確認してかける（短縮ダイヤル検索発信）.....	30
不在中にかかってくる電話を他の内線に自動転送する（可変不在転送）.....	32
通話保留時その電話機からしか戻れないようにする（自己保留）.....	32
一時電話がかかってこないようにする（着信拒否）.....	33
通話を個別に保留する（共通保留）.....	33

第 3 章34

付加機能.....	35
通話中に割り込んできた電話に応答する（通話中着信表示）.....	35
3人で話す（三者通話）.....	35
MFC（ワンタッチ呼出装置）を使う（MFC）.....	36
ヘッドセットで通話する（ヘッドセット通話）.....	37

第 4 章38

画面からの機能設定.....	39
設定項目について.....	39
操作画面について.....	39
電話帳に登録する（電話帳登録）.....	40
電話帳を検索して電話をかける（電話帳検索）.....	42
電話帳を編集する（電話帳編集）.....	44
履歴を使って電話をかける（履歴発信）.....	45
履歴を保存する（履歴保存）.....	46
履歴から電話帳に登録する（発着信履歴電話帳登録）.....	47
電話帳を消去する（電話帳消去）.....	48
履歴を消去する（履歴消去）.....	49
短縮ダイヤルを電話帳に登録する（短縮ダイヤル電話帳登録）.....	50

グループ設定を変更する（グループ設定変更）	51
着信種別に着信音を設定する（着信種別毎音色設定）	52
ボタンごとに着信音を設定する（ボタン毎音色設定）	53
着信音を鳴らさない（着信音の停止）	54
ボタン操作音を鳴らさない（ボタン操作音の停止）	54
音量の初期設定を設定する（音量の初期設定）	55
画面のコントラストを調節する（画面コントラスト調節）	56
画面表示を反転させる（LCD 反転表示）	56
省電力モードにする（省電力設定）	57
電話機のレベル設定を変える（電話機環境設定）	59
電話機の受話音を調節する（受話音量調節）	60
ヘッドセットを使う（ヘッドセット接続設定）	61
電話機を初期化する（電話機初期化）	61
電話機をロックする（電話機ロック）	62
アラームをセットする（アラーム設定）	63

第 5 章 65

各種登録	66
登録項目について	66
操作画面について	66
個人短縮ダイヤルを登録する	67
個人短縮ダイヤルを編集する	68
グループ短縮ダイヤルを登録する	69
グループ短縮ダイヤルを編集する	70
システム短縮ダイヤルを確認する	71
支店番号システム短縮ダイヤルを確認する	71
機能ボタンを登録する	72
内線名称を登録する	75

第 6 章 77

特定電話機からの登録	78
登録項目について	78
操作画面について	78
システム短縮ダイヤルを登録する	79
システム短縮ダイヤルを編集する	80

支店番号システム短縮ダイヤルを登録する.....	81
支店番号システム短縮ダイヤルを編集する.....	82
日付を設定する.....	83
時刻を設定する.....	83
内線名称を登録する.....	84
発信停止を登録する.....	85
発信停止を解除する.....	85
発信停止の登録内線を確認する.....	85
折返発信番号を設定する.....	86
折返発信番号を確認する.....	86

第 7 章86

ハンズフリー付電話機.....	88
外線にかける（外線発信）.....	88
外線からの電話を受ける（外線応答）.....	88
内線にかける（内線発信）.....	89
内線からの電話を受ける（内線応答）.....	89
停電直通用電話機.....	90
外線にかける（外線発信）.....	90
外線からの電話を受ける（外線応答）.....	90

第 8 章91

文字入力.....	92
各ボタンの文字割り当て.....	93
十字ボタンの機能.....	94
機能メニューの表示.....	95
機能メニュー一覧.....	96
こんなメッセージが出たら.....	99
故障かな?と思ったら.....	100
電話機の角度を変える.....	101
画面の角度を変える.....	101
タイムメッセージ.....	102
主な仕様.....	102

MEMO

第 1 章

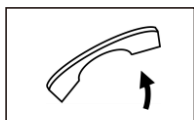


基本操作

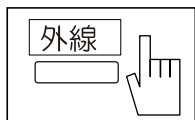
この章は、基本的な電話機の使い方についての説明です。

外線：基本操作

ハンドセットを上げてかける (オフフックダイヤル)

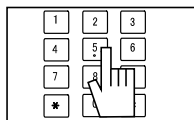


1. ハンドセットを上げる。



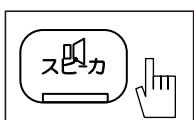
2. 空いている外線ボタンを押す。

・外線ランプが緑点灯になります。



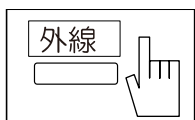
3. 相手番号をダイヤルする。

ハンドセットを置いたままかける (オンフックダイヤル)



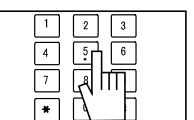
1. スピーカボタンを押す。

・スピーカランプが赤点灯します。

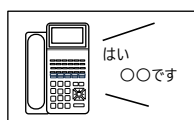


2. 空いている外線ボタンを押す。

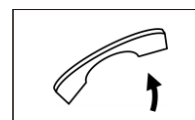
・外線ランプが緑点灯になります。



3. 相手番号をダイヤルする。



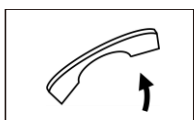
4. スピーカで相手の応答を確認する。



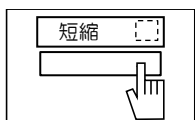
5. ハンドセットを上げる。

システム短縮ダイヤルでかける (システム短縮ダイヤル)

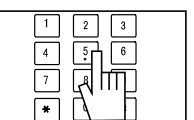
全内線が共通で使える短縮ダイヤルです。



1. ハンドセットを上げる。



2. 短縮ボタンを押す。



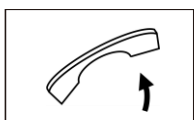
3. 短縮番号を押す。

●あらかじめシステム短縮ダイヤルに相手先を登録してください。(登録方法 P.79)

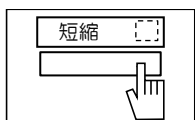
●操作 3.の短縮番号は、取り付け時、販売店により設定されます。(発信操作 P.18)

可変短縮ダイヤルでかける (可変短縮ダイヤル)

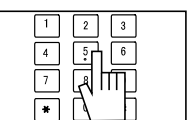
システム短縮ダイヤルとは別枠で、可変短縮ダイヤルがあります。これには、個人用とグループ用があります。



1. ハンドセットを上げる。



2. 短縮ボタンを押す。



3. 短縮番号を押す。

●あらかじめ可変短縮ダイヤルに相手先を登録してください。(登録、P. 67、P.69)

●操作 3.の短縮番号は、取り付け時、販売店により設定されるか、お客さまご自身で登録することができます。この場合は、第5章「各種登録」を参照してください。

システム短縮／可変短縮ダイヤルの発信操作

短縮ダイヤルには、全内線が共通で使用する「システム短縮ダイヤル」と、これとは別枠で使用できる「可変短縮ダイヤル」があります。可変短縮ダイヤルには、グループを組んだ中だけで使用する「グループ用」と、各内線が独自に使用する「個人用」があります。これらはどちらか選択になっています。

内容を販売店に確認してください

システム短縮ダイヤルの場合

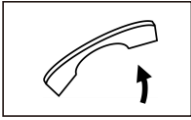
1. 発信操作方法は、①②③のどれになっているか。設定によって複数利用することもできます。
2. 登録相手数の最大数はいくつか。最大数によって短縮番号の桁数（xxx）が変わります。

可変短縮ダイヤルの場合

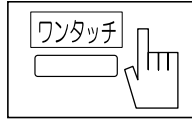
1. 利用できるのは、グループ用か個人用か。どちらか選択になっています。
2. 発信操作方法は、①②③のどれになっているか。
3. 登録相手数の最大数はいくつか。最大数によって短縮番号の桁数（xx）が変わります。

	短縮ダイヤル		
	システム短縮ダイヤル	可変短縮ダイヤル	
		グループ用	個人用
発信操作	① 短縮 + <u>xxx</u> ② 短縮 + * + <u>xxx</u> ③ 短縮 + # + <u>xxx</u>	① 短縮 + <u>xx</u> ② 短縮 + * + <u>xx</u> ③ 短縮 + # + <u>xx</u>	
	下線の部分が短縮番号です。登録のとき*、#も一緒に入力してください。		
短縮番号	●短縮番号の桁数は、登録相手数の最大数によって変わります。 （例） ■10 件のとき : 0（1 件目）～9（10 件目） ■100 件のとき : 00（1 件目）～99（100 件目） ■1,000 件のとき : 000（1 件目）～999（1,000 件目） ■2,000 件のとき : 0000（1 件目）～1999（2,000 件目） ■10,000 件のとき : 0000（1 件目）～9999（10,000 件目） ※ システム短縮ダイヤルは、最大 10,000 件です。 ※ 可変短縮ダイヤルは、最大 100 件です。		

ワンタッチオートダイヤルでかける (ワンタッチオートダイヤル)



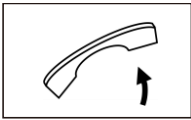
1. ハンドセットを上げる。



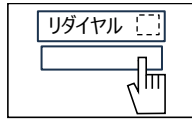
2. ワンタッチボタンを押す。

- 外線が収容されていないフリーファンクションボタンをワンタッチオートダイヤルボタンとして使用します。
- あらかじめワンタッチボタンに外線相手を登録してください。(登録方法 P.72)

最後にかけた相手に再度かける (ラストナンバーリダイヤル)



1. ハンドセットを上げる。



2. リダイヤルボタンを押す。

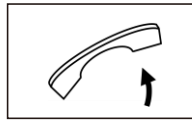
- 「セーブダイヤル」(P.25) を有効にすると、この機能は使用できなくなります。
- この機能でかけることができる相手先 (①外線のみ ②外線・専用線 ③外線・専用線・内線) は取り付け時に設定されます。販売店に確認してください。

電話を受ける (外線応答)

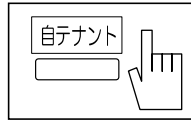
① 回線対応ごとのボタンで受ける (ストレートライン応答)



着信音が鳴り、外線ランプが赤の速い点滅になります。



1. ハンドセットを上げる。



2. 赤の点灯をしている外線ボタンを押す。

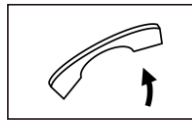
・ 外線ランプが緑点灯になります。

- 着信時、外線ランプが緑の速い点滅のときは、ハンドセットを上げると即応答になります。

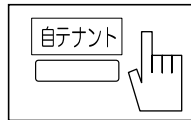
② 自テナントの着信を1つのボタンで集中して受ける (自テナントバーチャルライン応答)



着信音が鳴り、自テナントの着信ランプが赤の速い点滅になります。



1. ハンドセットを上げる。

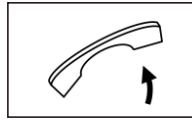


2. 赤の速い点滅をしている自テナントの応答ボタンを押す。

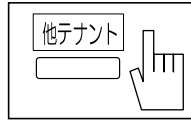
③ 他テナントの着信をボタンで受ける (他テナントバーチャルライン応答)



着信音が鳴り、他テナントの着信ランプが赤の速い点滅になります。



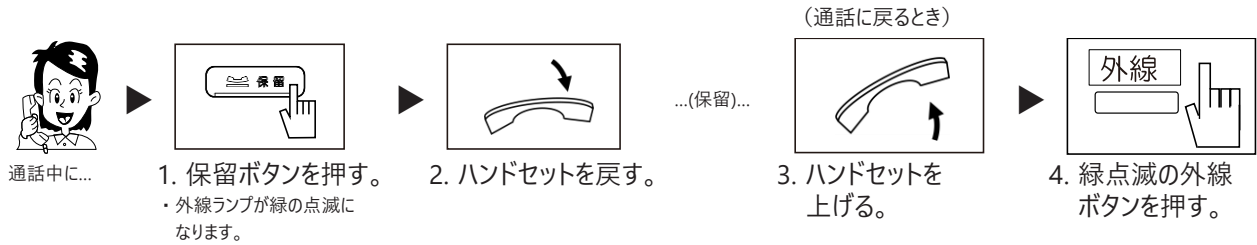
1. ハンドセットを上げる。



2. 赤の速い点滅をしている他テナントの応答ボタンを押す。

外線：基本操作（つづき）

通話保留時どの電話機からでも戻れるようにする（一般保留）



- この方法で保留すると、保留した電話機以外の電話機からでも保留を解除できます。
- 保留中は、相手にメロディが流れます。

通話中の相手を他の内線に転送する（転送）

① 近くの人に転送する（保留転送）



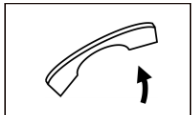
② 遠くの人に用件を伝えたと転送する（自動転送）



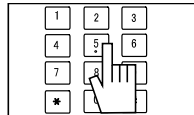
- 操作 3. で相手が話し中、または応答がないときは、再度、転送ボタンを押してください。待たせている相手に戻れます。

内線：基本操作

ハンドセットを上げてかける (オフフックダイヤル)

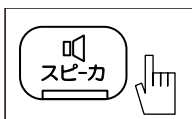


1. ハンドセットを上げる。



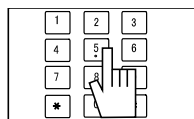
2. 相手番号をダイヤルする。

ハンドセットを置いたままかける (オンフックダイヤル)



1. スピーカボタンを押す。

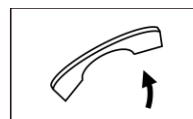
・スピーカランプが赤点灯します。



2. 相手番号をダイヤルする。

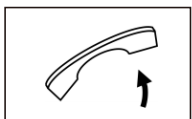


3. スピーカで相手の応答を確認する。

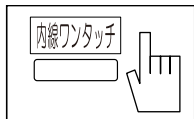


4. ハンドセットを上げる。

ワンタッチダイヤルでかける (ワンタッチダイヤル)



1. ハンドセットを上げる。

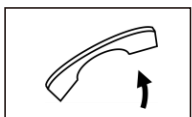


2. 内線ワンタッチボタンを押す。

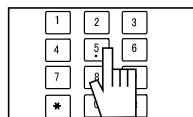
- 空いているフリーファンクションボタンを内線ワンタッチダイヤルボタンとして使用します。
- あらかじめ内線相手先を登録してください。(登録方法 P.72)

相手を音声で呼び出す (音声呼出し)

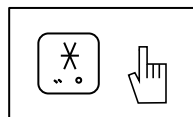
相手電話機のスピーカから話しかけることができます。




1. ハンドセットを上げる。



2. 相手番号をダイヤルする。



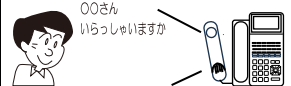
3. 呼び出し音が聞こえているときに


を押す。

・冒頭音(ブーツ)が聞こえます。



4. 相手を呼び出す。



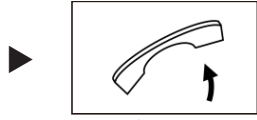
- 操作 3. で  ボタンを押すごとに、音声呼び出しと信号音呼び出しとに、交互に替わります。
- この機能を利用できるのは、相手の電話機が多機能電話機、HI-Xi 電話機、IP-H 電話機の場合だけです。
- 音声呼出しの音量は、着信音量で設定している音量で聞こえます。呼び出された場合、スピーカ音量を調整し聞きやすい音量でご使用ください。

内線：基本操作（つづき）

電話を受ける（内線応答）



・着信音が鳴り、スピーカランプが速い点滅になります。

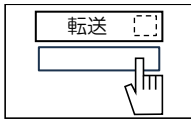


1. ハンドセットを上げる。

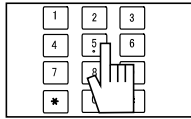
通話中の相手を他の内線に転送する（転送）



通話中に...



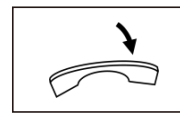
1. 転送ボタンを押す。
・ブブブ...と聞こえます。



2. 転送先の内線番号をダイヤルする。



3. 相手に転送の旨を伝える。
○○さんから電話です



4. ハンドセットを戻す。

●操作 3.で相手が話し中、または応答がないときは、再度、転送ボタンを押してください。待たせている相手に戻れます。

MEMO

第 2 章



便利な機能

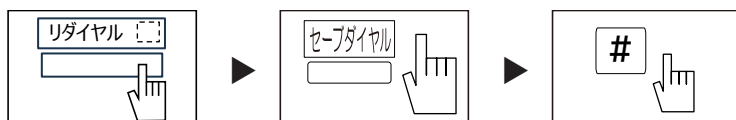
この章は、電話機をさらに使いこなすための機能についての説明です。

外線：便利な機能

外線発信した電話番号を一時記憶させる（セーブダイヤル）

外線にかけたとき、再度その相手にかける可能性がある場合には、次の操作をすると、ダイヤルした番号を一時記憶しておくことができます。何度でも発信できるため一時的なワンタッチボタンとして便利です。

登録



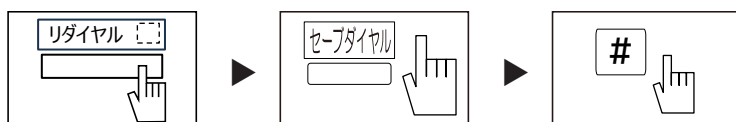
1. ハンドセットを置いたままリダイヤルボタンを押す。
 - ・ランプが点灯するボタンにリダイヤルを設定したときはリダイヤルランプが赤点灯します。
 - ・直前にかけた先の電話番号が表示されます。
2. セーブダイヤルボタンを押す。
 - ・セーブダイヤルランプが赤点灯します。
 - ・直前にかけた先の電話番号が登録されます。
3. # ボタンを押す。

発信



1. ハンドセットを置いたままリダイヤルボタンを押す。
2. ハンドセットを上げる。

解除



1. ハンドセットを置いたままリダイヤルボタンを押す。
2. セーブダイヤルボタンを押す。
 - ・セーブダイヤルランプが消えます。
3. # ボタンを押す。

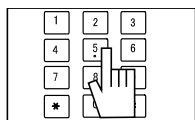
●セーブダイヤルボタンの登録は、取り付け時に販売店によって設定されるか、お客さまがご自身でも登録することができます。この場合は、第5章「各種登録」を参照してください。

通話中にプッシュ（PB）信号を出す（PB信号送出）

ダイヤル回線を利用している場合でも、銀行の残高照会など、プッシュ（PB）信号を必要とするサービスを利用することができます。



通話中に...



1. ダイヤルする。
 - ・プッシュ信号でダイヤルが送出されます。

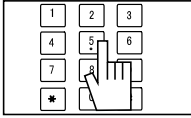
内線：便利な機能

相手が話中のため別の内線にかける (リセットコール)

かけた先の内線が話し中または応答がないとき、別の末尾番号 1 桁をダイヤルすると、末尾番号の違う内線呼び出せます。いったん電話を切って再度かけ直す手間が省けます。



相手が話し中
または
応答がない...



1. 末尾 1 桁をダイヤルする。

<例> 内線 3 1 0 が話中 → 2 をダイヤル → 内線 3 1 2 を呼び出します。

相手が話中のためそのまま通話終了を待つ (オフフックキャンプオン)

かけた先の内線が話し中のとき、そのまま待っていると相手がハンドセットを戻した時点で自動的に呼び出しを開始します。



話中音が
聞こえている...



1. 登録音が聞こえる。



2. そのまま待つ。



3. 相手がハンドセットを戻すと呼び出し音が変わる。



4. 相手が応答したら通話する。

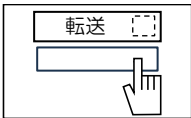
●本機能と「オフフックキャンプオン」(下記)はどちらか選択です。(販売店設定)

相手が話し終わったら自動的に呼び出す (オンフックキャンプオン)

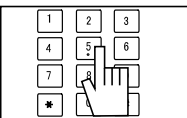
かけた先の内線が話し中のとき、この登録をしておくで相手が話し終わり次第呼び出します。



話中音が
聞こえている...



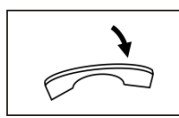
1. 転送ボタンを押す。



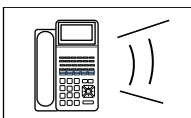
2. 待合せ特番を押す。



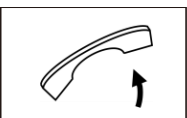
3. 登録音が聞こえる。



4. ハンドセットを戻す。



5. 相手が話し終わると呼び返し音がします。



6. ハンドセットを上げる。
・呼び出し音が聞こえます。
相手の応答を待ってください。

●本機能と「オフフックキャンプオン」(上記)はどちらか選択です。(販売店設定)

内線：便利な機能（つづき）

グループ内の電話着信を自席の電話で受ける（代理応答）

代理応答グループ内にかかってきた電話は、自席の電話機で応答することができます。



（※代理応答がランプ点灯ボタンに設定した時。設定していない場合は点滅しません。）

●代理応答グループは、取り付け時に設定されます。（販売店設定）

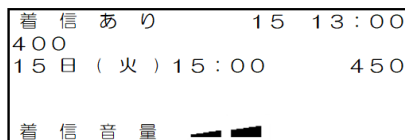
相手が席に戻ったら相手から電話をもらう（留守中着信表示）

< 該当：留守中着信表示サービスが有効に設定されている場合 >

内線に電話をかけた際に応答がないとき、次の操作をしておくことで相手の電話機にこちらの内線番号を表示させることができます。相手が席に戻ったら、相手から電話をかけてもらうことができます。



相手の電話機【表示例】

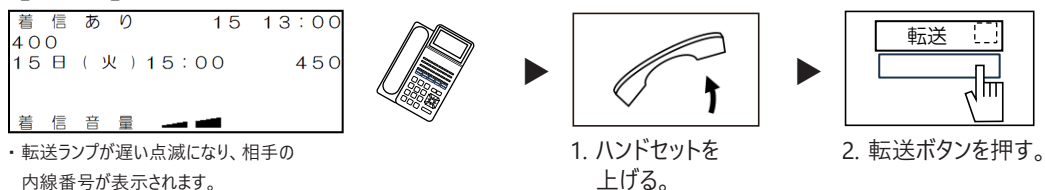


●留守中着信表示サービスの有効/無効は、取り付け時に設定されます。（販売店設定）

連絡を待っている相手に簡単な操作でかける（留守中着信自動呼出し）

「着信あり」と表示されている場合は、内線相手が電話を待っているときです。このとき簡単な操作でその相手に電話をかけることができます。


【表示例】



●留守中着信の受け付けは、最大 5 件です。

●2 件以上受け付けているとき、この操作でダイヤルされるのは、留守中着信表示の内線番号です。

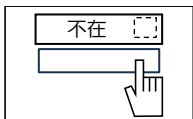
●2 件以上受け付けているとき、ハンドセットを置いたまま転送ボタンを押すと、2 件目の内線番号に切り替わります。

●受け付けている内線番号表示を消すときは、ハンドセットを置いたまま不在ボタン（）を押してください。

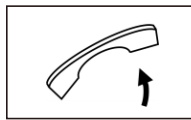
不在中にかけてきた内線にメッセージで知らせる (不在メッセージ)

席を外すときや出張などの際に次の操作をしておく、この間に電話をかけてきた相手電話機の表示器にメッセージで知らせることができます。

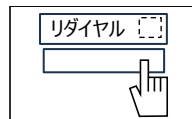
登録



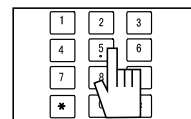
1. ハンドセットを置いたまま不在ボタンを押す。
・不在ランプが点灯します。



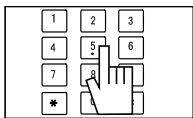
2. ハンドセットを上げる。



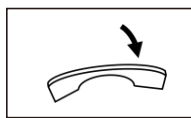
3. リダイヤルボタンを押す。
・ランプが赤点灯します。



4. 不在メッセージ番号 (1~9、0) を押す。



5. 続けて下表の時・分・日付などを入力する。
・入力内容のチェック機能はありません。



6. 登録音が聞こえたらハンドセットを戻す。
・不在ランプは点灯したままです。

ご注意

ランプを点灯させるときは、機能ボタンのランプ点灯ボタンに設定する必要があります。設定していない場合は点灯しません。

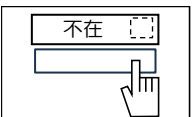
┆●操作 4. の入力

┆●操作 5. の入力

不在メッセージ番号	表示内容
1	XX : XX まで 不在 ┆時┆ ┆分┆
2	XX : XX に 戻ります ┆時┆ ┆分┆
3	XX 日 まで 休み ┆日付┆
4	XX 日 まで 休み ┆日付┆
5	XX 日 に 出社 ┆日付┆
6	XXXX で 会議中 ┆内線番号┆
7	XX : XX まで 休憩中 ┆時┆ ┆分┆
8	XX : XX まで 食事中 ┆時┆ ┆分┆
9	XX : XX まで 外出中 ┆時┆ ┆分┆
0	帰宅しました

* 上記の表示内容は、初期設定での表示となります。
販売店の設定により表示内容の変更ができます。

解除



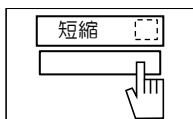
1. ハンドセットを置いたまま不在ボタンを押す。
・不在ランプが消えます

外線・内線：便利な機能

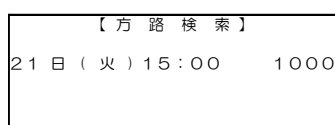
短縮ダイヤルの登録内容を確認してかける (短縮ダイヤル検索発信)

短縮ダイヤルに登録されている内容（短縮番号または名称）を、確認してから電話をかけることができます。

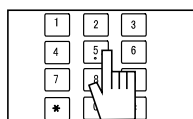
① 短縮ダイヤルのコード番号を確認してかける (番号検索発信)



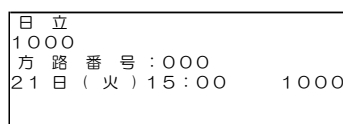
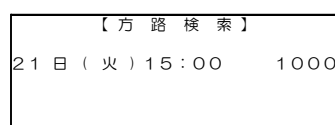
1. ハンドセットを置いたまま短縮ボタンを押す。



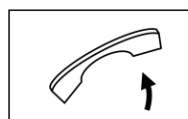
・方路検索画面になります。



2. 確認する短縮番号を押す。
(例) 001



・短縮番号に対応した電話番号が表示されます。

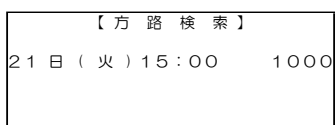


3. ハンドセットを上げる。

② 短縮ダイヤルの登録名称を確認してかける (名称検索発信)



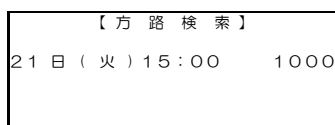
1. ハンドセットを置いたまま短縮ボタンを押す。



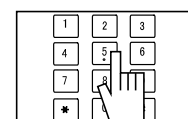
・方路検索画面になります。



2. リダイヤルボタンを押す。



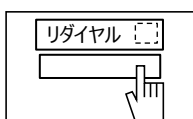
・文字検索画面になります。



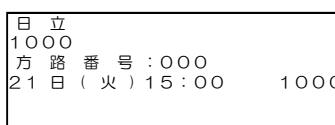
3. 文字入力をする。☞文字入力(P.31)
(例) ヒタチ



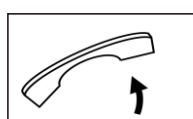
・検索文字数は最大4文字です。



4. 文字入力が済んだらリダイヤルボタンを押す。



名称、電話番号、短縮番号が表示されます。



5. ハンドセットを上げる。

●操作2.で短縮ボタン () を押すと方路検索に変わります。

●名称検索で複数の短縮ダイヤルが存在する場合は、短縮番号が一番小さい結果のみを表示します。

短縮ダイヤル名称検索での文字入力

各ボタンを必要回数押して目的の文字を入力してください。

なお、文字は半角で入力されます。

- 同じ文字を連続させるときは、**【#】** ボタンを押してください。
- 文字を消去するときは、**【*】** ボタンを押してください。
- 操作をキャンセルする場合は、不在ボタンを押してください。
- ハンドセットを上げると、それまで表示していた名称は消えます。

ご注意

この文字入力の内容は、短縮ダイヤルの登録内容を検索する場合だけのものです。（各ボタンの文字割り当て(P.93)とは別のものです）

ボタン	入力 文字種
1 あ	→ アイウエオ 1 □
2 かABC	→ カキクケコ ABC 2 □
3 さDEF	→ サシスセソ DEF 3 □
4 たGHI	→ タチツテト GHI 4 □
5 なJKL	→ ナニヌネノ JKL 5 □
6 はMNO	→ ハヒフヘホ MNO 6 □
7 まPQRS	→ マミムメモ PQRS 7 □
8 やTUV	→ ヤユヨ TUV 8 □
9 らWXYZ	→ ラリルレロ WXYZ 9 □
0 わ記号	→ ワヲン " ° 0 □

NOTE

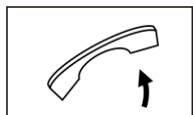
1. この機能は、取り付け時に設定されます。設定されているかどうかは、販売店に確認してください。
2. 「文字検索」を利用できるのは下記の条件の場合です。
 - ・リダイヤルボタンがフッキング機能になっていること。
 - ・短縮ダイヤル情報に「読み仮名」が登録されていること。
3. この機能を利用中は、話中状態になります。

外線・内線：便利な機能(つづき)

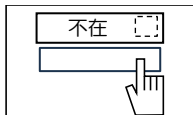
不在中にかかってくる電話を他の内線に自動転送する (可変不在転送)

他の場所で打ち合わせなどをするときに、この操作をしておくと、自席にかかってくる電話は自動的に登録先の内線に転送されます。

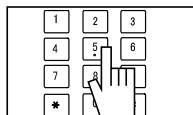
登録



1. ハンドセットを上げる。



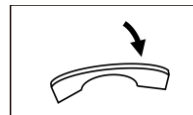
2. 不在ボタンを押す。
・不在ランプが点灯します。



3. 行先の内線番号をダイヤルする。



4. 登録音を確認する。



5. ハンドセットを戻す。
・不在ランプは点灯したままです。

●操作 4. のあと、そのまま待っていると登録先の相手呼び出します。

解除



1. ハンドセットを置いたまま不在ボタンを押す。
・不在ランプが消えます。

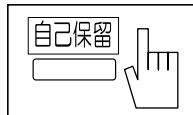
通話保留時その電話機からしか戻れないようにする (自己保留)

自分が保留した通話を、他の人が間違えて取らないようにしておくことができます。

登録



通話中に...

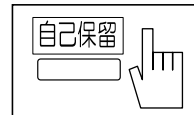


1. 自己保留ボタンを押す。
・自己保留ランプが緑点灯になります。



2. ハンドセットを外しておく。

...この間は保留中...



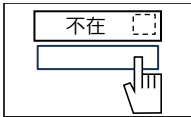
3. 自己保留ボタンを押す。
・自己保留ランプが消えます。

- 外線が収容されていないフリーファンクションボタンを、自己保留ボタンとして使用します。(登録方法 P.72)
- この方法で保留すると、保留した電話機からのみ保留を解除できます。
- 保留中は相手にメロディが流れます。
- 操作 2. でハンドセットを戻してしまうと呼び返し音が鳴ります。このときは、ハンドセットを上げて、もう一度保留操作をしてください。

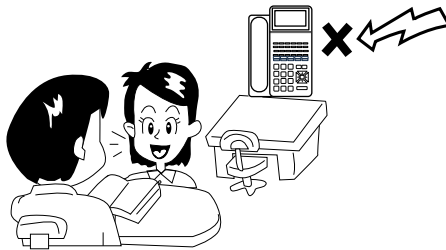
一時電話がかかってこないようにする（着信拒否）

電話を一時受けたくないとき、着信拒否を登録しておく、その間は着信を拒否することができます。

登録



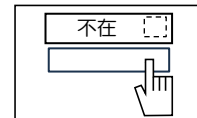
1. ハンドセットを置いたまま不在ボタンを押す。
・不在ランプが点灯します。



- 着信拒否を登録中に電話をかけてきた相手には、下記の音が聞こえます。

着信の種類	相手が聞こえる音
内線着信	話中音またはリオーガ音
外線転送着信	
個別着信	呼び出し音
DI（ダイヤルイン）着信	呼び出し音または話中音
DIL（ダイレクトインライン）着信	呼び出し音
DID（ダイレクトインダイヤル）着信	呼び出し音または話中音

解除



1. ハンドセットを置いたまま不在ボタンを押す。
・不在ランプが消えます。

通話を個別に保留する（共通保留）

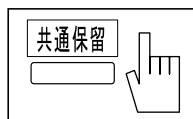
<該当：共通保留ボタンが設定されている場合>

通話を個別に保留できるため、複数の通話が保留されていても間違えずに目的の相手に戻ることができます。

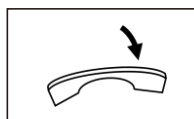
解除



通話中に...

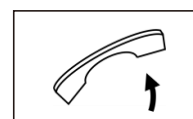


1. 共通保留ボタンを押す。
・共通保留ランプが緑点減になります。

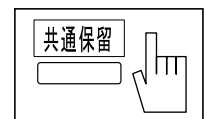


2. ハンドセットを戻す。

...この間は
保留中...



3. ハンドセットを上げる。



4. 緑点減している共通保留ボタンを押す。

- 外線が収容されていないフリーファンクションボタンを、共通保留ボタンとして使用します。（販売店設定）

第 3 章



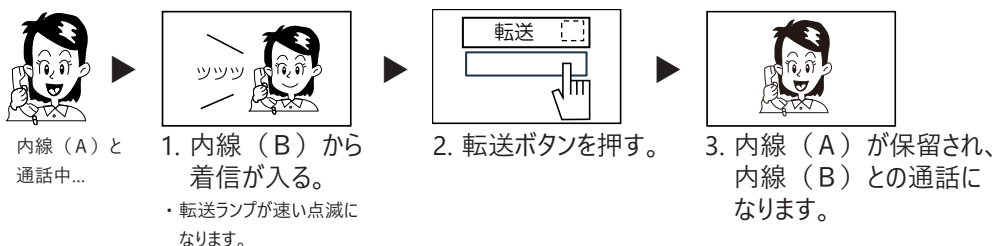
付加機能

この章は、電話機の付加機能についての説明です。
交換機の構成によっては、提供されない付加機能があります。販売店に確認してください。

付加機能

通話中に割り込んできた電話に応答する (通話中着信表示)

内線 (A) と通話中に、内線 (B) から電話がかかってくると特殊な着信音が聞こえます。このとき通話中の相手に待ってもらい、かかってきた電話に応答することができます。



- 操作 3.のあとで、転送ボタンを押すと、内線 (B) が保留されて内線 (A) との通話になります。転送ボタンを押すごとに通話相手が変わります。

3人で話す (三者通話)

① 外線 1 人と内線 2 人で通話する (1 外線三者通話)

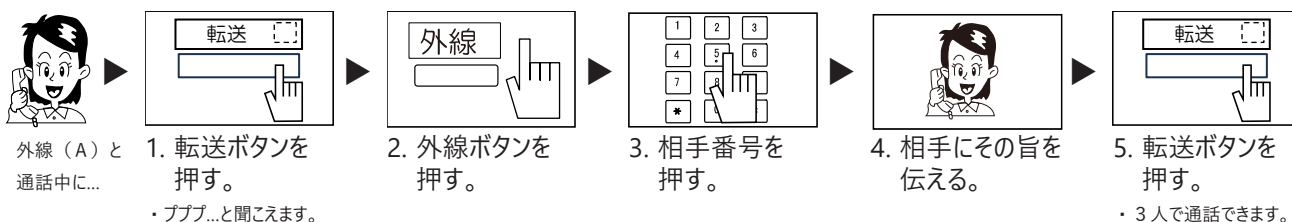
外線と通話中に、内線相手呼び出して 3 人で通話することができます。



- 相手の応答がないときは、転送ボタンを押してください。待たせている相手に戻れます。
- 操作 4.のあと、転送ボタンを押すごとに「外線との 2 者」→「3 者」→「内線との 2 者」→「3 者」に変わります。
- 三者通話を始めた人がハンドセットを戻すと、あとの 2 人での通話になります。

② 外線 2 人と内線 1 人で通話する (2 外線三者通話)

外線 (A) と通話中に、もう 1 人の外線 (B) を呼び出して 3 人で通話することができます。

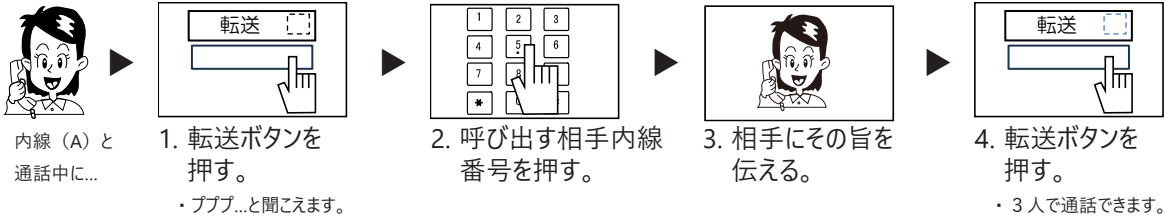


- 相手の応答がないときは、キャンセルボタンを押してください。待たせている相手に戻れます。
- キャンセルボタンは、外線が収容されていないフリーファンクションボタンに登録します。(登録 P.72)
- 操作 5.のあと、転送ボタンを押すごとに「外線 (A) との 2 者」→「3 者」→「外線 (B) との 2 者」→「3 者」に変わります。

付加機能(つづき)

③ 内線 3 人で通話する (内線三者通話)

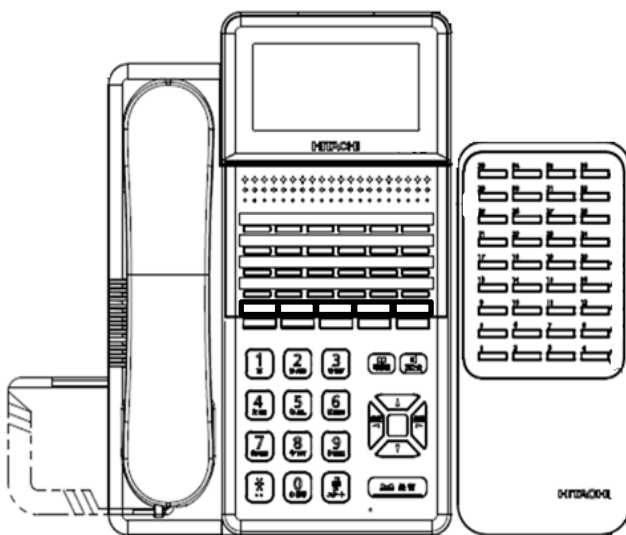
内線 (A) と通話中に、もう 1 人の内線 (B) を呼び出して 3 人で通話することができます。



- 相手の応答がないときは、転送ボタンを押してください。待たせている相手に戻れます。
- 操作 4.のあと、転送ボタンを押すごとに「内線 (A) との 2 者」→「3 者」→「内線 (B) との 2 者」→「3 者」に変わります。
- 三者通話を始めた人がハンドセットを戻すと、あとの 2 人での通話になります。

MFC (ワンタッチ呼出装置) を使う (MFC)

この機器 (ET-MFC-Si) のフリーファンクションボタン (36個) は、外線ボタン、オートダイヤルボタン、内線ワンタッチボタンとして利用することができます。



▲
MFC (ワンタッチ呼出装置)
< ET-MFC-Si >

外線ボタン

- ボタンの設定は、取り付け時に販売店が行います。

オートダイヤルボタン

- フリーファンクションボタンの空きボタンには、任意に相手番号を登録できます。(登録方法 P.72)

内線ワンタッチボタン

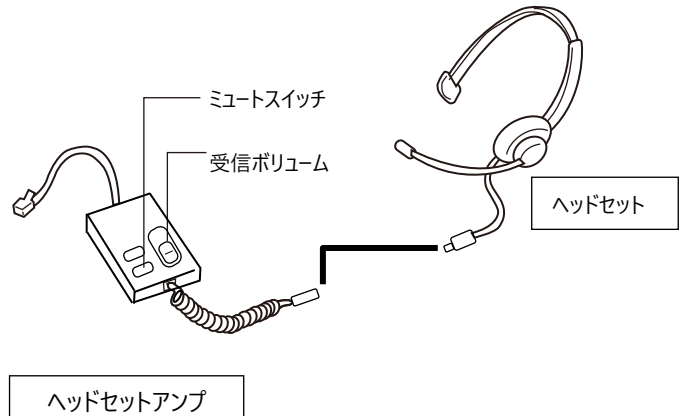
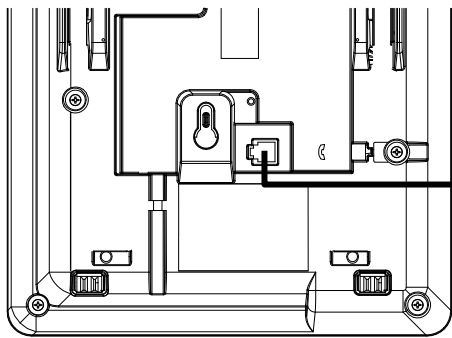
- フリーファンクションボタンの空きボタンには、任意に内線番号を登録できます。(登録方法 P.72)

ヘッドセットで通話する (ヘッドセット通話)

ハンドセットの代わりにヘッドセットを使って通話することができます。



ヘッドセットを接続するには、電話機の設定が必要です。
販売店にご用命ください。



・受話音量は、本品の受信ボリュームで調節します。



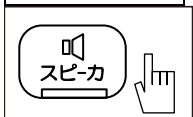
警告

ヘッドセットアンプのコードを誤ってLINEコネクタに接続しないでください。回線電圧がコードにかかって火災・感電・故障の原因となります。

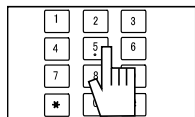


本器に接続できるヘッドセットは、パートナーポータルに掲載されている接続確認結果をご確認ください。

電話をかける



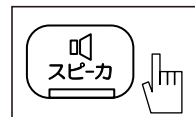
1. スピーカボタンを押す。



2. 相手番号を押す。



3. 通話する。



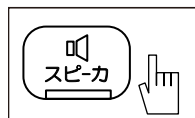
4. 通話が終わったらスピーカボタンを押す。

電話を受ける

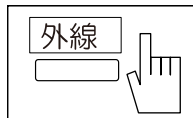
■ 外線からの電話に応答する



着信音が鳴る。



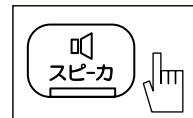
1. スピーカボタンを押す。



2. 速い赤点灯の外線ボタンを押す。

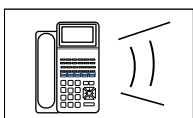


3. 通話する。



4. 通話が終わったらスピーカボタンを押す。

■ 内線からの電話に応答する



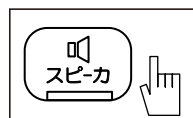
着信音が鳴る。



1. スピーカボタンを押す。



2. 通話する。



3. 通話が終わったらスピーカボタンを押す。

第4章



画面からの 機能設定

この章は、各種機能を電話機の画面から設定する説明です。

- この章の内容の操作は、全てハンドセットを置いたままで操作します。（電話帳や履歴から発信する操作を除く）
- 各種機能の設定操作中にハンドセットを上げたり、オンフックボタンを押したりすると、設定した内容が保存されない場合があります。設定中はこのような操作を行わないでください。
- この章の内容を操作中に、電話機に接続されているケーブルを抜かないでください。各種データが保護できず、情報の一部または全てが消失したり、電話機が故障する場合があります。
- 電話機を修理する場合は、電話機の設定内容や電話帳データは保護されません。お客さまへの返却時は、工場出荷（初期）状態になります。

画面からの機能設定

設定項目について

電話機の画面から下記の項目を設定できます。

システム関係

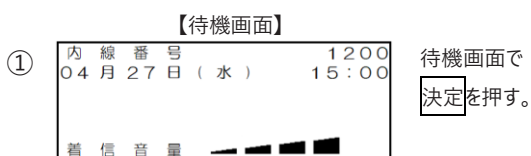
	項 目	入力モード	内 容
1	電話帳登録 (P.40)	画面入力	電話帳に相手番号を登録します。
2	電話帳検索 (P.42)		電話帳に登録してある相手に発信します。
3	電話帳編集 (P.44)		登録してある電話帳を編集します。
4	履歴発信 (P.45)		発信／着信履歴に残っている相手先に発信します。
5	履歴保存 (P.46)		発信／着信履歴として保存する条件を設定します。
6	発信履歴電話帳登録 (P.47)		発信／着信履歴に残っている相手先を電話帳に登録します。
7	電話帳消去 (P.48)		電話帳を消去します。
8	履歴消去 (P.49)		発信／着信履歴を消去します。
9	短縮ダイヤル電話帳登録 (P.50)		システム短縮ダイヤルに登録してある相手を電話帳に登録します。
10	グループ設定変更 (P.51)		グループ名や着信音などを設定します。

その他

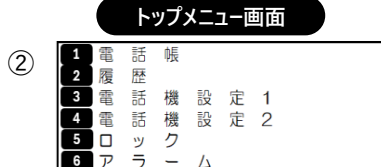
	項 目	入力モード	内 容
11	着信種別毎音色設定 (P.52)	画面入力	着信種別に電話がかかってきたときの音色（トーン）を選択します。
12	ボタン毎音色設定 (P.53)		ボタンごとに電話がかかってきたときの音色（トーン）を選択します。
13	着信音の停止 (P.54)		電話がかかってきたときの音を停止できるようにします。
14	ボタン操作音の停止 (P.54)		ボタンを押したときに出る音を停止します。
15	音量の初期値設定 (P.55)		電話機電源をOFF/ONしても音量の設定を記憶します。
16	画面コントラスト調節 (P.56)		画面のコントラストを調節します。
17	LCD反転表示 (P.56)		画面の白黒表示を反転させることができます。
18	省電力設定 (P.57)		電話機の画面バックライトと各種ボタンランプの節電ができます。
19	電話機環境設定 (P.59)		ハンドセット、ハンズフリーに関する内容を設定します。
20	ヘッドセット接続設定 (P.61)		ハンドセットの代わりにヘッドセットを使用するときに設定します。
21	電話機初期化 (P.61)		電話機の各種設定内容を初期化します。
22	電話機ロック (P.62)		自分の電話機を他の人から操作できないようにロックします。
23	アラーム設定 (P.63)		指定した時刻にアラーム音を鳴らします。

操作画面について

上記の項目を設定するときは、次の操作でメニュー画面を開いてから操作します。



- 電話機をロックしてある場合は、パスワード入力画面になりますので、パスワードを入力してください。



- メニュー画面を起動中は、着信は受け付けません。また、発信側には話中として通知されます。
- メニュー画面を起動中、電話機操作しないまま約1分経過すると待機画面に戻ります。この場合は、編集中的内容が破棄されます。
- メニュー画面の操作を終了するときは、 ボタンを押すと待機画面に戻ることができます。

画面からの機能設定（つづき）

電話帳に登録する（電話帳登録）

よくかける相手先をあらかじめ電話帳に登録しておく便利です。
登録する内容は以下のとおりです。

■登録内容と表示内容



必須項目（名前、電話番号1）は必ず入力してください。
入力がないと登録されません。

項目	登録内容	表示内容
メモリ番号	001~500	自動入力
名前	全角 10 文字（半角 20 文字）	必須入力
読み仮名	半角のみ 10 文字	-
電話番号 1 の特番	5 桁	-
電話番号 1	32 桁	必須入力
電話番号 2 の特番	5 桁	-
電話番号 2	32 桁	-
電話番号 3 の特番	5 桁	-
電話番号 3	32 桁	-
グループ	グループ 01~20	名前可変
着信音	指定なし トーン 01~14	-
着信ランプ色	指定なし 7 色	-

001
日立太郎
ヒタチタロウ
1 00312345678
2 003112233445566778
3 00398765432

001
日立太郎
ヒタチタロウ
グループ 02
トーン 01

NOTE

- 電話帳への登録は最大 500 件（メモリ番号：001~500）です。空いているメモリ番号へ自動的に登録されます。
- 1 件の電話帳に電話番号を 3 番号まで登録できます。なお、3 番号登録しても電話帳の件数は減りません。
- 電話帳をグループに分けて管理できます。グループには「会社」「部」などの名前をつけることができます。電話帳を登録する前にグループ名を登録(P.51)しておく便利です。
- 名前と電話番号の入力だけでも登録できます。ただし、検索条件が減ることになります。
- 電話帳に設定した名前を表示するのは、外線着信時に発信者番号を受信した場合だけです。内線または専用線着信時には電話帳の名前は表示しません。
- 電話帳に同じ電話番号が複数登録されていて、その電話番号から着信があると、先に登録された方のデータが優先表示されます。
- 電話帳の登録可能件数の設定は販売店が行います。内線毎の登録件数をお確かめください。

【トップメニュー画面】

- | |
|-----------|
| 1 電話帳 |
| 2 履歴 |
| 3 電話機設定 1 |
| 4 電話機設定 2 |
| 5 ロック |
| 6 アラーム |

「1 電話帳」を選択 → 「決定」を押す。
- | |
|-----------|
| 1 検索 |
| 2 登録 |
| 3 グループ |
| 4 電話帳読み込み |
| 5 消去 |

「2 登録」を選択 → 「決定」を押す。
- | |
|---------------|
| 1 名前（必須） |
| 2 読み仮名 |
| 3 電話番号 1 の特番 |
| 4 電話番号 1（必須） |
| 5 確認 / 登録 |
| ← (1 / 2) → |

「1 名前(必須)」を選択 → 「決定」を押す。

④ 名前 ? 名前を入力 → 決定を押す。
日立太郎
漢全

☞文字を入力(P.92)

⑤ 読み仮名 ? 読み仮名を入力 → 決定を押す。
ヒタチタロウ
カナ半

⑥ 電話番号 1 の特番 ? 電話番号の特番を入力 → 決定を押す。
0

- ・電話番号 1 の特番を入力します。
- ・特番は外線などにかける際に電話番号の前に付ける番号です。電話番号とは分けて入力してください。
- ・特番は管理者にお問い合わせください。

⑦ 電話番号 1 ? 電話番号を入力 → 決定を押す。
0312345678

⑧ 1 グループ登録へ 電話番号 1 件だけの登録時は、「1 グループ登録へ」を選択 → 決定を押す。
2 電話番号 2 の特番
3 電話番号 2
4 電話番号 3 の特番
5 電話番号 3

- ・1 件の電話帳に 3 番号まで電話番号を登録できます。複数登録する場合は、「2」～「3」を選択してください。

【グループ選択 1 ページ目】

⑨ 1 グループ 0 1 保存先のグループを選択 → 決定を押す。
2 グループ 0 2
3 グループ 0 3
4 グループ 0 4
5 グループ 0 4
← (1 / 4) →

- ・グループ数は 20 です。
- ・グループ名称を変更していると変更した名称が表示されます。

【着信音選択 1 ページ目】

⑩ 1 指定なし 着信音を選択 → 決定を押す。
2 トーン 0 1
3 トーン 0 2
4 トーン 0 3
5 トーン 0 4
← (1 / 3) →

☞

- ・電話帳に設定した着信音や着信ランプ有効となるのは、外線着信時に発信者番号を受信した場合だけです。外線または専用線着信時には電話帳に登録した着信音は鳴りません。
- ・着信音および着信メロディを選択する場合は、販売店により着信音切り替えが必要です。

【着信ランプ色選択 1 ページ目】

⑪ 1 指定なし 着信ランプ色を選択 → 決定を押す。
2 赤色
3 緑色
4 青色
5 黄色
← (1 / 2) →

- ・電話帳に登録する外線番号については、個別に着信ランプ色を選択できます。
- ・「1 指定なし」にすると、着信ランプ色はグループ着信色や着信形態で点滅します。

【電話帳 1 ページ目】

⑫ 001 内容を確認 → 決定を押す。
日立太郎
ヒタチタロウ
1 00312345678
2
3

- ・これで電話帳に登録されました。
- ・所属グループ/着信音/着信ランプ色を確認するときは、▼ を押ししてください。
- ・各電話番号の 19 桁目以上を確認するときは、▶ を押ししてください。

☞ 決定を押さないで操作を終了すると、入力した内容は、登録されずに消去されます。

画面からの機能設定 (つづき)

電話帳を検索して電話をかける (電話帳検索)

電話帳に登録されている相手先を探すときは、次の方法で検索してください。

①

1	電話帳
2	履歴
3	電話機設定 1
4	電話機設定 2
5	ロック
6	アラーム

「1 電話帳」を選択→
決定を押す。

②

1	検索
2	登録
3	グループ
4	電話帳読み込み
5	消去

「1 検索」を選択→
決定を押す。

③

【検索メニュー】

1	読み仮名検索
2	名前検索
3	グループ検索
4	電話番号検索
5	メモリ番号検索

<読み仮名検索の場合>
「1 読み仮名検索」を選択→
決定を押す。

各検索方法の手順に進んでください。

2	名前検索	: 本ページ右
3	グループ検索	} : P.43 へ
4	電話番号検索	
5	メモリ番号検索	

④

読み仮名 ?
ヒタチ
カキ半

読み仮名を入力→
決定を押す。
文字を入力(P.92)

・未入力で **▽** を押すと、全電話帳を読み仮名順に並べて表示します。

⑤

【検索結果】

1	日立 営業所
2	日立 工場
3	日立 事務所
4	日立 太郎
5	日立 花子

電話帳を選択→
決定を押す。

・ダイヤルボタンを押すと、対応する電話帳を開きます。
・検索結果を読み仮名順に並べて表示します。

⑥

【電話帳 1 ページ目】

001
日立 太郎
ヒタチタロウ
1 00312345678
2 003112233445566778
3 00398765432

内容を確認→
決定を押す。

・電話番号(特番含む)を 18 桁まで表示します。全桁を確認する場合は手順を進めてください。

・ダイヤル「1」～「3」を押すと、対応する電話番号 1～3 で発信します(オフック発信)
・**▶** や **◀** を押すと、検索条件を満たした他の電話帳に切り替わります。

⑦

【電話帳 1 ページ目】

1	発信番号選択
2	変更
3	消去

「1 発信番号選択」を選択→
決定を押す。

⑧

1	00312345678
2	003112233445566778
3	00398765432

発信先を選択→
決定を押す。

・電話番号(特番含む)を最大 36 桁で表示します。
・ハンドセットを上げるか、**☎** を押すと、カーソルで選択している電話番号に発信します。

名前検索

③

【検索メニュー】

1	読み仮名検索
2	名前検索
3	グループ検索
4	電話番号検索
5	メモリ番号検索

「2 名前検索」を選択→
決定を押す。

④

名前 ?
日立
選全

名前を入力→
決定を押す。

・未入力で **▽** を押すと、全電話帳を JIS コード順に並べて表示します。

⑤

【検索結果】

1	日立 営業所
2	日立 工場
3	日立 事務所
4	日立 太郎
5	日立 花子

電話帳を選択→
決定を押す。

・検索結果をシフト JIS コード順に並べて表示します。

⑥

【電話帳 1 ページ目】

001
日立 太郎
ヒタチタロウ
1 00312345678
2 003112233445566778
3 00398765432

グループ検索

【検索メニュー】

- ③
- | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 読 | み | 仮 | 名 | 検 | 索 | |
| 2 | 名 | 前 | 検 | 索 | | | |
| 3 | グ | ル | ー | ブ | 検 | 索 | |
| 4 | 電 | 話 | 番 | 号 | 検 | 索 | |
| 5 | メ | モ | リ | 番 | 号 | 検 | 索 |

「3 グループ検索」を選択→
決定を押す。

【グループ選択 1 ページ目】

- ④
- | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | グ | ル | ー | ブ | 0 | 1 |
| 2 | グ | ル | ー | ブ | 0 | 2 |
| 3 | グ | ル | ー | ブ | 0 | 3 |
| 4 | グ | ル | ー | ブ | 0 | 4 |
| 5 | グ | ル | ー | ブ | 0 | 4 |
- ← (1 / 4) →

保存先のグループを選択→
決定を押す。

【検索結果】

- ⑤
- | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 日 | 立 | 太 | 郎 | |
| 2 | 日 | 立 | 花 | 子 | |
| 3 | 日 | 立 | 事 | 務 | 所 |
| 4 | 日 | 立 | 工 | 場 | |
| 5 | 日 | 立 | 営 | 業 | 所 |
- ← (1 / 2) →

電話帳を選択→
決定を押す。

・ 検索結果をメモリ番号順に並べて表示します。

【電話帳 1 ページ目】

- ⑥
- | | | | | | | |
|-----|--------------------|---|---|---|---|---|
| 001 | 日 | 立 | 太 | 郎 | | |
| | ヒ | タ | チ | タ | ロ | ウ |
| 1 | 00312345678 | | | | | |
| 2 | 003112233445566778 | | | | | |
| 3 | 00398765432 | | | | | |

【電話帳 1 ページ目】

- ⑥
- | | | | | | | |
|-----|--------------------|---|---|---|---|---|
| 001 | 日 | 立 | 太 | 郎 | | |
| | ヒ | タ | チ | タ | ロ | ウ |
| 1 | 00312345678 | | | | | |
| 2 | 003112233445566778 | | | | | |
| 3 | 00398765432 | | | | | |

メモリ番号検索


【検索メニュー】

- ③
- | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 読 | み | 仮 | 名 | 検 | 索 | |
| 2 | 名 | 前 | 検 | 索 | | | |
| 3 | グ | ル | ー | ブ | 検 | 索 | |
| 4 | 電 | 話 | 番 | 号 | 検 | 索 | |
| 5 | メ | モ | リ | 番 | 号 | 検 | 索 |

「5 メモリ番号検索」を選択→
決定を押す。

- ④
- | | | | | | |
|-----|---|---|---|---|---|
| メ | モ | リ | 番 | 号 | ? |
| 001 | | | | | |

メモリ番号を入力→
決定を押す。

・ 未入力状態で  を押すと、全電話帳をメモリ番号順に並べて表示します。

【電話帳 1 ページ目】

- ⑤
- | | | | | | | |
|-----|--------------------|---|---|---|---|---|
| 001 | 日 | 立 | 太 | 郎 | | |
| | ヒ | タ | チ | タ | ロ | ウ |
| 1 | 00312345678 | | | | | |
| 2 | 003112233445566778 | | | | | |
| 3 | 00398765432 | | | | | |

電話番号検索


【検索メニュー】

- ③
- | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 読 | み | 仮 | 名 | 検 | 索 | |
| 2 | 名 | 前 | 検 | 索 | | | |
| 3 | グ | ル | ー | ブ | 検 | 索 | |
| 4 | 電 | 話 | 番 | 号 | 検 | 索 | |
| 5 | メ | モ | リ | 番 | 号 | 検 | 索 |

「4 電話番号検索」を選択→
決定を押す。

- ④
- | | | | | |
|------|---|---|---|---|
| 電 | 話 | 番 | 号 | ? |
| 0398 | | | | |

電話番号を入力→
決定を押す。

・ 未入力状態で  を押すと、全電話帳を電話番号順に並べて表示します。

【検索結果】

- ⑤
- | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 日 | 立 | 太 | 郎 | |
| 2 | 日 | 立 | 花 | 子 | |
| 3 | 日 | 立 | 事 | 務 | 所 |
| 4 | 日 | 立 | 工 | 場 | |
| 5 | 日 | 立 | 営 | 業 | 所 |
- ← (1 / 2) →

電話帳を選択→
決定を押す。

・ 検索結果を電話番号順に並べて表示します。

画面からの機能設定（つづき）

電話帳を編集する（電話帳編集）

電話帳に登録されている内容を編集することができます。

- 電話帳検索(P.42)で「電話帳1ページ目」の画面を開いてください。

【電話帳1ページ目】

①

001
日立太郎
ヒタチタロウ
1 00312345678
2 003112233445566778
3 00398765432

決定を押す。

【電話帳メニュー】

②

1 発信番号選択
2 変更
3 消去

「2 変更」を選択→
決定を押す。

【電話帳登録メニュー1ページ目】

③

1 名前（必須）
2 読み仮名
3 電話番号1の特番
4 電話番号1（必須）
5 確認 / 登録
← (1 / 2) →

▶◀で画面が切り替わります。 ↑ ↓
変更する項目を選択→
決定を押す。

【電話帳登録メニュー2ページ目】

1 電話番号2/3へ
2 グループ番号
3 着信音色
4 着信ランプ色
5 確認 / 登録
← (2 / 2) →

【電話帳1ページ目】

④

001
日立太郎
ヒタチタロウ
1 00312345678
2 003112233445566778
3 00398765432

内容を確認→
決定を押す。
・これで内容が更新されました。

これらに関して編集できます。

■名前

名前？
日立太郎
漢全

■読み仮名

読み仮名？
ヒタチタロウ
カナ半

■電話番号1~3の特番

電話番号1の特番？
0

■電話番号1~3

電話番号1？
0312345678

■グループ

1 グループ01
2 グループ02
3 グループ03
4 グループ04
5 グループ04
← (1 / 4) →

■着信音色

1 指定なし
2 トーン01
3 トーン02
4 トーン03
5 トーン04
← (1 / 3) →

■着信ランプ色


1 指定なし
2 赤色
3 緑色
4 青色
5 黄色
← (1 / 2) →

履歴を使って電話をかける (履歴発信)

一度かけた先の電話番号を発信履歴に、かけてきた相手の電話番号を着信履歴に記憶します。それぞれ最新の分から最大 50 件まで記憶しています。これらを選択して電話をかけることができます。

発信履歴

- ①
- | | |
|---|---------|
| 1 | 電話帳 |
| 2 | 履歴 |
| 3 | 電話機設定 1 |
| 4 | 電話機設定 2 |
| 5 | ロック |
| 6 | アラーム |
- 「2 履歴」を選択→
決定を押す。
- ②
- | | |
|---|------|
| 1 | 発信履歴 |
| 2 | 着信履歴 |
| 3 | 消去 |
- 「1 発信履歴」を選択→
決定を押す。
- 【発信履歴】
- ③
- | | |
|-------------|-------|
| 発信履歴 | NO.01 |
| 04月27日(月) | 15:44 |
| 日立太郎 | |
| 00312345678 | |
- ▲▼ で、かける先の履歴を選択→決定を押す。


・ハンドセットを上げるか、 を押すと、表示している履歴先に発信します。

- ④
- | | |
|---|-------|
| 1 | 発信 |
| 2 | 電話帳登録 |
| 3 | 1件消去 |
| 4 | 全消去 |
- 「1 発信」を選択→
決定を押す。

・オンフック状態で発信されます。

着信履歴

- ①
- | | |
|---|---------|
| 1 | 電話帳 |
| 2 | 履歴 |
| 3 | 電話機設定 1 |
| 4 | 電話機設定 2 |
| 5 | ロック |
| 6 | アラーム |
- 「2 履歴」を選択→
決定を押す。
- ②
- | | |
|---|------|
| 1 | 発信履歴 |
| 2 | 着信履歴 |
| 3 | 消去 |
- 「2 着信履歴」を選択→
決定を押す。
- 【着信履歴】
- ③
- | | |
|-------------|-------|
| 着信履歴 | NO.01 |
| 04月28日(火) | 15:44 |
| 日立太郎 | |
| 00312345678 | |
- ▲▼ で、かける先の履歴を選択→決定を押す。

・ハンドセットを上げるか、 を押すと、表示している履歴先に発信します。

・着信に回答しなかった場合は、画面下段に「不在着信」と表示されます。ただし、ボタン着信など、着信形態によっては着信履歴に残らない場合もあります。

- ④
- | | |
|---|-------|
| 1 | 発信 |
| 2 | 電話帳登録 |
| 3 | 1件消去 |
| 4 | 全消去 |
- 「1 発信」を選択→
決定を押す。

・オンフック状態で発信されます。

NOTE

- 交換機から履歴情報を受信した場合、電話機側で履歴を保存します。対象は外線発信履歴、専用線発信履歴、内線発信履歴、着信通話履歴、不在着信履歴です。ただし、メニュー「3 電話機設定 1」→「3 履歴保存条件」にて、各発信履歴について「2 保存しない」を選択しているときは、交換機からの履歴情報を受信しても保存しません。また、「1 保存する」を設定していても回線条件によって発信者番号が取得できない場合や、交換機側の設定によって履歴情報が電話機に転送されない場合は保存されません。
- 発信履歴（外線発信履歴、専用線発信履歴、内線発信履歴）の保存条件で、「1 保存する」を設定している項目は、交換機からの履歴情報によらず電話機側で保存します。なお、途中放棄なども履歴として保存されます。
- 交換機の電源が OFF に、また電話機の回線コードの抜き差しによって電源が OFF になった場合は、最後に発信／着信した履歴は保存されません。
- [外線]ボタン操作で発信した際には、発信履歴に特番が残りません。
- 通話中にダイヤル操作で PB 信号を送出した場合、ダイヤルした内容が発信履歴に残る場合があります。

画面からの機能設定（つづき）

履歴を保存する（履歴保存）

発信／着信履歴を保存するか否かを設定することができます。

①

1	電話帳
2	履歴
3	電話機設定 1
4	電話機設定 2
5	ロック
6	アラーム

[3 電話機設定 1]を選択→
決定を押す。

②

1	サウンド設定
2	LCD設定
3	履歴保存条件
4	拡張機能
5	保存

[3 履歴保存条件]を選択→
決定を押す。

③

1	発信履歴
2	着信履歴

どちらか選択→
決定を押す。

発信履歴

【発信履歴保存条件】

④

1	外線発信履歴
2	専用線発信履歴
3	内線発信履歴

いずれか選択→
決定を押す。

- ・「1 外線発信履歴」...外線に発信したとき
- ・「2 専用線発信履歴」...専用線に発信したとき
- ・「3 内線発信履歴」...内線に発信したとき

⑤

外線発信履歴	
保存する	
1	保存する
2	保存しない

どちらか選択→
決定を押す。

着信履歴

【着信履歴保存条件】

④

1	着信通話履歴
2	不在着信履歴

どちらか選択→
決定を押す。

- ・「1 着信通話履歴」...着信に応答して通話したとき
- ・「2 不在着信履歴」...着信に応答できなかったとき

⑤

着信通話履歴	
保存する	
1	保存する
2	保存しない

どちらか選択→
決定を押す。

履歴から電話帳に登録する（発着信履歴電話帳登録）

発着信履歴に保存されている相手先番号を電話帳に登録することができます。
 なお、発着信履歴から既登録の電話帳データの変更はできません。

●履歴発信(P.45)で発着信履歴画面を開いてください。

①

発 信 履 歴	NO.01
04月27日(月)	15:44
日立太郎	
00312345678	

登録したい履歴を表示させて→
決定を押す。

②

1 発 信
2 電 話 帳 登 録
3 1 件 消 去
4 全 消 去

「2 電話帳登録」を選択→
決定を押す。

③

1 名 前 (必 須)
2 読 み 仮 名
3 電 話 番 号 1 の 特 番
4 電 話 番 号 1 (必 須)
5 確 認 / 登 録
← (1 / 2) →

「1 名前(必須)」を選択→
決定を押す。

・履歴の電話番号は「電話番号1」に登録されます。

④

名 前 ?
日 立 太 郎
漢 全

名前を入力→
決定を押す。
 文字を入力(P.92)

⑤

読 み 仮 名 ?
ヒ タ チ タ ロ ウ
カナ半

・名前入力に使用したカナが表示されます。

読み仮名を入力して決定を押す。

⑥

電 話 番 号 1 の 特 番 ?
0

<以下の操作は電話帳登録(P.40)と同じです。>

読み仮名を入力してを押す。

・必須条件が満たされるため電話帳に登録できます
 ・設定していない項目は以下の内容で登録されます。
 グループ：グループ01
 着信音：指定なし
 着信ランプ色：指定なし

⑥

1 名 前 (必 須)
2 読 み 仮 名
3 電 話 番 号 1 の 特 番
4 電 話 番 号 1 (必 須)
5 確 認 / 登 録
← (1 / 2) →

「5 確認/登録」を選択→
決定を押す。

⑦

001
日 立 太 郎
ヒ タ チ タ ロ ウ
1 00312345678
2
3

内容を確認して→
決定を押す。

画面からの機能設定（つづき）

電話帳を消去する（電話帳消去）

電話帳に登録されている内容を消去することができます。

選択した電話帳の消去

- 電話帳検索(P.42)から「電話帳 1 ページ目」を開いてください。

【電話帳 1 ページ目】

①

001	日立太郎
	ヒタチタロウ
1	00312345678
2	003112233445566778
3	00398765432

消去する電話帳を選択→
決定を押す。

【電話帳メニュー】

②

1	発信番号選択
2	変更
3	消去

消去方法を選択→
決定を押す。

- ・「3 消去」：選んだ電話帳を1件消去します。

【消去確認】

③

日立太郎 を消去しますか？	
1	いいえ
2	はい

「2 はい」を選択→
決定を押す。

- ・消去した電話帳は復元できません。

メニューから電話帳の消去

①

1	電話帳
2	履歴
3	電話機設定 1
4	電話機設定 2
5	ロック
6	アラーム

「1 電話帳」を選択→
決定を押す。

【電話帳メニュー】

②

1	検索
2	登録
3	グループ
4	電話帳読み込み
5	消去

「5 消去」を選択→
決定を押す。

【電話帳メニュー】

③

1	グループ毎消去
2	全消去
3	1件消去

消去方法を選択→
決定を押す。

- ・「1 グループ毎消去」：選んだ電話帳を含んでいるグループ内の全電話帳を消去します。
- ・「2 全消去」：全電話帳を消去します。
- ・「3 1件消去」：選んだ電話帳を1件消去します。

【消去確認】

④

全電話帳 を消去しますか？	
1	いいえ
2	はい

「2 はい」を選択→
決定を押す。

- ・消去した電話帳は復元できません。

履歴を消去する（履歴消去）

履歴を消去することができます。

選択した履歴の消去

●履歴発信(P.45)から「発信履歴」／「着信履歴」を開いてください。

【発信履歴】

- ①
- | | |
|-------------|-------|
| 発信履歴 | NO.01 |
| 04月27日(月) | 15:44 |
| 日立太郎 | |
| 00312345678 | |
- ▲▼ で、かける先の履歴を選択→決定を押す。

【履歴メニュー】

- ②
- | | |
|---|-------|
| 1 | 発信 |
| 2 | 電話帳登録 |
| 3 | 1件消去 |
| 4 | 全消去 |
- 消去方法を選択→決定を押す。

- ・「3 1件消去」：選んだ履歴を1件消去します。
- ・「4 全消去」：全履歴を消去します。

【消去確認】

- ③
- | | |
|------------|-----|
| 履歴を消去しますか？ | |
| 1 | いいえ |
| 2 | はい |
- 「2 はい」を選択→決定を押す。

- ・消去した電話帳は復元できません。

- ④
- | |
|-----|
| 消去中 |
|-----|

- ・消去に時間がかかる場合があります。
- ・消去されると本画面が消えます。



消去中は電話機に接続されているケーブルを抜かないでください。電話機が故障する場合があります。

メニューから履歴の消去

【発信履歴】

- ①
- | | |
|---|---------|
| 1 | 電話帳 |
| 2 | 履歴 |
| 3 | 電話機設定 1 |
| 4 | 電話機設定 2 |
| 5 | ロック |
| 6 | アラーム |
- 「2 履歴」を選択→決定を押す。

【履歴メニュー】

- ②
- | | |
|---|------|
| 1 | 発信履歴 |
| 2 | 着信履歴 |
| 3 | 消去 |
- 「3 消去」を選択→決定を押す。

全履歴を消去します。

【消去確認】

- ③
- | | |
|------------|-----|
| 履歴を消去しますか？ | |
| 1 | いいえ |
| 2 | はい |
- 「2 はい」を選択→決定を押す。

- ・消去した電話帳は復元できません。

- ④
- | |
|-----|
| 消去中 |
|-----|

- ・消去に時間がかかる場合があります。
- ・消去されると本画面が消えます。



消去中は、電話機に接続されているケーブルを抜かないでください。電話機が故障する場合があります。

画面からの機能設定（つづき）

短縮ダイヤルを電話帳に登録する（短縮ダイヤル電話帳登録）

システム短縮ダイヤルに登録されている相手先を、電話帳に登録することができます。

- ①

1	電話帳
2	履歴
3	電話機設定 1
4	電話機設定 2
5	ロック
6	アラーム

 「1 電話帳」を選択→
決定を押す。
 - ②

1	検索
2	登録
3	グループ
4	電話帳読み込み
5	消去

 「4 電話帳読み込み」を
選択→決定を押す。
 - ③

1	短縮ダイヤル
---	--------

 「1 短縮ダイヤル」を選択→
決定を押す。
 - ④

1	グループ 0 1
2	グループ 0 2
3	グループ 0 3
4	グループ 0 4
5	グループ 0 4
← (1 / 4) →	

 保存先のグループを選択→
決定を押す。
 - ・グループ数は20です。
 - ・グループ名称を変更している場合は、変更した名称が表示されます。
 - ⑤

短縮番号 ?
50

 短縮番号を入力→
決定を押す。
 - ・短縮番号は最大5桁です。
 - ・登録されている短縮番号は管理者に問い合わせてください。
- 【短縮ダイヤル情報表示】
- ⑥

短縮番号	50
グループ	01
発信特番	0
031111134	
日立花子	
ヒタチハナコ	

 内容を確認→
決定を押す。
 - ・読み仮名や電話番号を変更するときは、「電話帳」から開いて編集してください。☎電話帳編集(P.44)
 - ・名称が登録されていない短縮ダイヤルはメモリ番号が名前に仮登録されます

グループ設定を変更する (グループ設定変更)

電話帳に区分するグループ名およびグループ毎の、着信音色や着信ランプ色を変更することができます。

- ①
- | | |
|---|---------|
| 1 | 電話帳 |
| 2 | 履歴 |
| 3 | 電話機設定 1 |
| 4 | 電話機設定 2 |
| 5 | ロック |
| 6 | アラーム |

「1 電話帳」を選択→
決定を押す。

- ②
- | | |
|---|---------|
| 1 | 検索 |
| 2 | 登録 |
| 3 | グループ |
| 4 | 電話帳読み込み |
| 5 | 消去 |

「3 グループ」を選択→
決定を押す。

【グループ選択 1 ページ目】

- ③
- | | |
|---------------|----------|
| 1 | グループ 0 1 |
| 2 | グループ 0 2 |
| 3 | グループ 0 3 |
| 4 | グループ 0 4 |
| 5 | グループ 0 4 |
| ← (1 / 4) → | |

変更するグループを選択→
決定を押す。

グループ数は 20 です。

グループ名称を変更している場合は、変更した名称が表示されます。

- ④
- | | |
|---|--------|
| 1 | 名称変更 |
| 2 | 着信音色 |
| 3 | 着信ランプ色 |

変更する項目を選択→
決定を押す。

名称変更

名前 ?
グループ 0 1
漢全

名前を入力→
決定を押す。

- ・ 全角 9 文字 (半角 18 文字) までを推奨します。
グループ選択の際は、全角 10 文字目が表示されないためです。
ただし電話帳には表示されます。

着信音色

【着信音選択 1 ページ目】

- | | |
|---------------|---------|
| 1 | 指定なし |
| 2 | トーン 0 1 |
| 3 | トーン 0 2 |
| 4 | トーン 0 3 |
| 5 | トーン 0 4 |
| ← (1 / 3) → | |

着信音を選択→
決定を押す。

- ・ グループ内の電話帳に登録する外線番号について、個別に着信音を選択することができます。
- ・ 「1 指定なし」にすると、着信音は着信形態で鳴ります。
- ・ 着信音色および着信メロディを選択する場合は、販売店によりサウンド設定変更が必要です。

着信ランプ色

【着信ランプ色選択 1 ページ目】

- | | |
|---------------|------|
| 1 | 指定なし |
| 2 | 赤色 |
| 3 | 緑色 |
| 4 | 青色 |
| 5 | 黄色 |
| ← (1 / 2) → | |


着信ランプ色を選択→
決定を押す。

- ・ グループ内の電話帳に登録する外線番号について、個別に着信ランプ色を選択することができます。
- ・ 「1 指定なし」にすると着信ランプ色は、着信形態で点滅します。

画面からの機能設定 (つづき)

着信種別に着信音を設定する (着信種別毎音色設定)

お好みの着信音を選択することができます。

 着信種別にお好みの着信音、または着信メロディを選択することができます。なお、販売店による設定が必要です。尚、着信音のサンプル音は鳴動しません。

①

1	電話帳
2	履歴
3	電話機設定 1
4	電話機設定 2
5	ロック
6	アラーム

「3 電話機設定 1」を選択→
決定を押す。

②

1	サウンド設定
2	LCD設定
3	履歴保存条件
4	拡張機能
5	保守

「1 サウンド設定」を選択→
決定を押す。

③

1	着信音設定
2	音量設定
3	ボタンタッチ音
4	レベル設定
5	受話音量調節

「1 着信音設定」を選択→
決定を押す。

④

1	着信種別毎音色
2	ボタン毎音色

「1 着信種別音色」を選択→
決定を押す。

⑤

1	一般着信
2	ボタン着信
3	保留警報

いずれかを選択→
決定を押す。

- ・「1 一般着信」..... 一般着信の着信音設定
- ・「2 ボタン着信」..... ボタン着信の着信音設定
- ・「3 保留警報」..... 保留警報の着信音設定



一般着信

⑥

1	内線着信音
2	外線着信音
3	専用線着信音
4	特殊着信音

← (1 / 2) →

いずれかを選択→
決定を押す。

- ・「1 内線着信」..... 内線からの着信時の着信音
- ・「2 外線着信」..... 外線からの着信の着信音
- ・「3 専用線着信」..... 専用線からの着信の着信音
- ・他項目の詳細は、管理者にお問い合わせください。

ボタン着信

⑥

1	ボタン着信音 1
2	ボタン着信音 2
3	ボタン着信音 3
4	ボタン着信音 4
5	使用中着信音

いずれかを選択→
決定を押す。

- ・「n ボタン着信音 n (n=1~4)」..... ボタン着信音を4種類登録できます。
- ・「5 使用中着信」..... 通話中にボタン着信したときの着信音を登録します。

保留警報

⑥

1	保留警報
---	------

「1 保留警報」を選択→
決定を押す。

・「1 保留警報」..... 保留警報音を登録します。



⑦

1	本体制御
2	トーン 0 1
3	トーン 0 2
4	トーン 0 3

← (1 / 4) →

いずれかを選択→
決定を押す。

⑧

1	内線着信音
2	トーン 0 1

内容を確認→
決定を押す。
(例)トーン 0 1

ボタンごとに着信音を設定する (ボタン毎音色設定)

フリーファンクションボタンごとにお好みの着信音を選択することができます。



販売店の設定で“鳴動あり”となっているフリーファンクションボタンにお好みの着信音、または着信メロディを選択することができます。尚、着信音のサンプル音は鳴動しません。

- ①
- | | |
|---|---------|
| 1 | 電話帳 |
| 2 | 履歴 |
| 3 | 電話機設定 1 |
| 4 | 電話機設定 2 |
| 5 | ロック |
| 6 | アラーム |
- 「3 電話機設定 1」を選択→
決定を押す。

- ②
- | | |
|---|--------|
| 1 | サウンド設定 |
| 2 | LCD設定 |
| 3 | 履歴保存条件 |
| 4 | 拡張機能 |
| 5 | 保守 |
- 「1 サウンド設定」を選択→
決定を押す。

- ③
- | | |
|---|----------|
| 1 | 着信音設定 |
| 2 | 音量設定 |
| 3 | ボタンのタッチ音 |
| 4 | レベル設定 |
| 5 | 受話音量調節 |
- 「1 着信音設定」を選択→
決定を押す。

- ④
- | | |
|---|---------|
| 1 | 着信種別毎音色 |
| 2 | ボタン毎音色 |
- 「2 ボタン毎音色」を選択→
決定を押す。

- ⑤ 着信音を設定するフリーファンクションボタンを押す。

フリーファンクションボタン
を押してください

- ⑥
- | | |
|------|-------------|
| 本体制御 | |
| 1 | 本体制御 |
| 2 | ボタン着信音 1 |
| 3 | ボタン着信音 2 |
| 4 | ボタン着信音 3 |
| ← | (1 / 2) → |
- いずれか選択→
決定を押す。




- ⑦
- フリーファンクションボタン
ボタン着信音 1
- 内容を確認→
決定を押す。
(例)ボタン着信音 1

画面からの機能設定（つづき）

着信音を鳴らさない

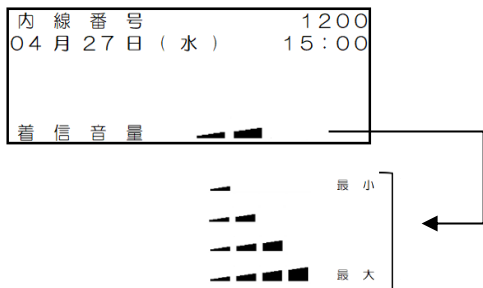
（着信音の停止）

着信音が鳴らないように設定することができます。

- ① 内線番号 1200
04月27日(水) 15:00
着信音量  を押し、着信音量を最小にする。
- ② 内線番号 1200
4月27日(水) 15:00
着信音量  を長押し。
- ③ 内線番号 1200
月27日(水) 15:00
着信音量  着信音鳴動停止する。

着信音量について

●待機状態で  または  を押すと着信音量の表示が変化します。



ボタン操作音を鳴らさない

（ボタン操作音の停止）

ボタンを押したときのボタンタッチ音が鳴らないように設定することができます。

- ①

1	電話帳
2	履歴
3	電話機設定 1
4	電話機設定 2
5	ロック
6	アラーム

 「3 電話機設定 1」を選択 → **決定** を押す。
- ②

1	サウンド設定
2	LCD設定
3	履歴保存条件
4	拡張機能
5	保守

 「1 サウンド設定」を選択 → **決定** を押す。
- ③

1	着信音設定
2	音量設定
3	ボタンタッチ音
4	レベル設定
5	受話音量調節

 「3 ボタンタッチ音」を選択 → **決定** を押す。
- ④

ボタンタッチ音	
有効	
1	無効
2	有効

 どちらか選択 → **決定** を押す。

- ・「1 無効」...音を鳴らさない。
- ・「2 有効」...音を鳴らす。



ハンズフリー-通話中は「有効」に設定していてもボタンタッチ音はなりません。

音量の初期設定を設定する

(音量の初期設定)

電話機を再起動すると、音量設定が工場出荷状態の初期値に戻ります。この再起動後の初期値をお好みの音量に設定することができます。

①

1	電話帳
2	履歴
3	電話機設定 1
4	電話機設定 2
5	ロック
6	アラーム

「3 電話機設定 1」を選択→決定を押す。

②

1	サウンド設定
2	LCD設定
3	履歴保存条件
4	拡張機能
5	保守

「1 サウンド設定」を選択→決定を押す。

③

1	着信音量設定
2	音量設定
3	ボタンタッチ音
4	しベル設定
5	受話音量調節

「2 音量設定」を選択→決定を押す。

④

1	着信音量初期値
2	通話音量初期値
3	スピーカ音量初期値
4	最小着信音

1～3のいずれかを選択→決定を押す。

- ・「1 着信音量」.....着信時の音量
- ・「2 通話音量」.....ハンセット受話の音量
- ・「3 スピーカ音量」...スピーカ受話時の音量

⑤ 各音量を任意に設定してください。

着信音量初期値	
1	小さく
2	大きく
3	初期値

▲ ▼ を押して調整→決定を押す。

- ・工場出荷時設定：3段目（4段階）
- ・工場出荷時設定に戻す場合は、「3 初期値」を押してください。

通話音量初期値	
1	小さく
2	大きく
3	初期値

▲ ▼ を押して調整→決定を押す。

- ・工場出荷時設定：1段目(4段階)
- ・工場出荷時設定に戻す場合は、「3 初期値」を押してください。

スピーカ音量初期値	
1	小さく
2	大きく
3	初期値

▲ ▼ を押して調整→決定を押す。

- ・工場出荷時設定：3段目(4段階)
- ・工場出荷時設定に戻す場合は、「3 初期値」を押してください。

⑥

■着信音量の最小値設定

1	着信音量初期値
2	通話音量初期値
3	スピーカ音量初期値
4	最小着信音

「4 最小着信音」を選択→決定を押す。

⑦

最小着信音	
最小	
1	最小
2	消音

どちらかを選択→決定を押す。

■1 最小

「1 着信音量初期値」にて選択可能な最小音量が「最小」になります。
(最小、小、中、大の4段階から選択できます。)

■2 消音

「1 着信音量初期値」にて選択可能な最小音量が「消音」になります。
(消音、最小、小、中、大の5段階から選択できます。)

画面からの機能設定（つづき）

画面のコントラストを調節する

(画面コントラスト調節)

画面の文字の濃淡を調節することができます。

- ①

1	電話帳
2	履歴
3	電話機設定 1
4	電話機設定 2
5	ロック
6	アラーム

「3 電話機設定 1」を選択→**決定**を押す。

- ②

1	サウンド設定
2	LCD設定
3	履歴保存条件
4	拡張機能
5	保存

「2 LCD設定」を選択→**決定**を押す。

- ③

1	コントラスト
2	バックライト点灯時間
3	LCD反転表示

「1 コントラスト」を選択→**決定**を押す。

- ④

コントラスト	
1	淡く
2	濃く
3	初期値

 を押して調節→**決定**を押す。

- ・工場出荷時設定：5段階
- ・ で淡く、 で濃くなります。
- ・工場出荷時設定に戻す場合は、「3 初期値」を押してください。

画面表示を反転させる

(LCD反転表示)

画面の白黒表示を反転させることができます。

- ①

1	電話帳
2	履歴
3	電話機設定 1
4	電話機設定 2
5	ロック
6	アラーム

「3 電話機設定 1」を選択→**決定**を押す。

- ②

1	サウンド設定
2	LCD設定
3	履歴保存条件
4	拡張機能
5	保存

「2 LCD設定」を選択→**決定**を押す。

- ③

1	コントラスト
2	バックライト点灯時間
3	LCD反転表示

「3 LCD反転表示」を選択→**決定**を押す。

- ④

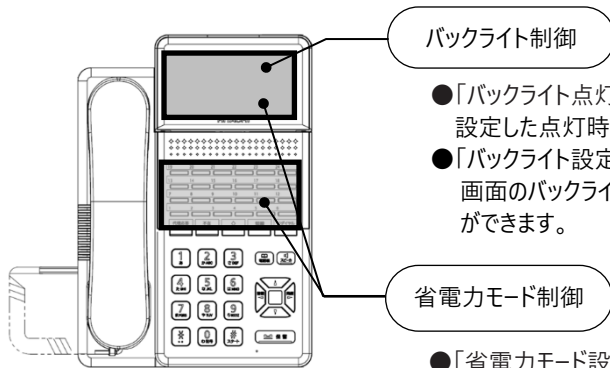
LCD反転表示	
無効	
1	無効
2	有効

どちらか選択→**決定**を押す。

- ・画面の全てのドットが反転します。

省電力モードにする (省電力設定)

待機状態で画面のバックライトが消えるまでの時間を変更したり、フリーファンクションボタンのランプが点灯しないようにすることができます。



バックライト制御

- 「バックライト点灯時間」
設定した点灯時間を経過すると、画面のバックライトが消灯します。
- 「バックライト設定」
画面のバックライト消灯時に完全に消灯させるか、うっすらと点灯させるか選択することができます。

省電力モード制御

- 「省電力モード設定」/「省電力移行時間」
一定時間、電話機を操作しないと画面のバックライトやフリーファンクションボタンのランプを消灯することができます。

1 バックライト制御設定

■バックライト点灯時間

- ① 電話帳
履歴
電話機設定 1
電話機設定 2
ロック
アラーム
「3 電話機設定 1」を選択 → 決定を押す。
- ② サウンド設定
LCD設定
履歴保存条件
拡張機能
保守
「2 LCD設定」を選択 → 決定を押す。
- ③ コントラスト
バックライト点灯時間
LCD反転表示
「2 バックライト点灯時間」を選択 → 決定を押す。
- ④ バックライト点灯時間
1 5秒
1 15秒
2 1分
3 2分
← (1 / 3) →
いずれか選択 → 決定を押す。

・ 15秒、1分、2分、3分、4分、5分、または常時消灯、常時点灯から選択できます。

■バックライト設定

- ① 電話帳
履歴
電話機設定 1
電話機設定 2
ロック
アラーム
「3 電話機設定 1」を選択 → 決定を押す。
- ② サウンド設定
LCD設定
履歴保存条件
拡張機能
保守
「4 拡張機能」を選択 → 決定を押す。
- ③ ヘッドセット付加
省電力設定
「2 省電力設定」を選択 → 決定を押す。
- ④ 省電力モード設定
省電力移行時間
バックライト設定
「3 バックライト設定」を選択 → 決定を押す。
- ⑤ バックライト設定
消灯 1 (微点灯)
消灯 1 (微点灯)
消灯 2 (消灯)
消灯 2 (消灯)
いずれか選択 → 決定を押す。

- ・消灯 1：画面消灯時にうっすらと点灯します。
- ・消灯 2：画面消灯時に完全に消灯します。

画面からの機能設定（つづき）

2 省電力モード制御

①

1	電話帳
2	履歴
3	電話機設定 1
4	電話機設定 2
5	ロック
6	アラーム

「3 電話機設定 1」を選択→**決定**を押す。

②

1	サウンド設定
2	LCD設定
3	履歴保存条件
4	拡張機能
5	保守

「4 拡張機能」を選択→**決定**を押す。

③

1	ヘッドセット付加
2	省電力設定

2を選択→**決定**を押す。

④

1	省電力モード設定
2	省電力移行時間設定
3	バックライト設定

1～2のどちらかを選択→**決定**を押す。

■省電力モード設定	
省電力モード設定	どちらか選択→ 決定 を押す。
無効	1 無効
有効	2 有効

■省電力移行時間	
省電力移行時間	いずれかを選択→ 決定 を押す。
3 0 秒	1 3 0 秒
2 1 分	2 1 分
3 2 分	3 2 分
← (1 / 2) →	

NOTE

1. 省電力モード設定は、多機能電話機の画面のバックライトや、使用していないフリーファンクションボタンのランプ表示を停止することにより、消費電力を低減する機能です。省電力モードになると、画面に「Eコモード`中 操作で解除」と表示されます。

内線番号	1200
04月27日(水)	15:00
Eコモード`中 操作で解除	

2. フリーファンクションボタンのランプ表示が必要である場合は、省電力モード設定を「1 無効」にしてください。
(ただし、交換機側でフリーファンクションボタンの着信音を有効に設定している場合はこの限りではありません。例えば、着信音が鳴る外線やキー着信を受けると、多機能電話機は自動で通常状態に復帰します)
3. 省電力モードに設定してあって、さらにトーン鳴動条件の設定（交換機側の設定）で、「鳴動なし」に設定してあると、キー着信があっても省電力状態となります。
4. バックライト制御、省電力モード制御を有効設定にしても、下記の場合は設定が解除されます。（点灯状態を確認するときも下記の操作をしてください）
 - ハンドセットを上げ下げしたとき。
 - いずれかのボタンを押したとき。
 - 着信音が鳴ったとき。
 なお、画面のバックライトは再点灯条件をLCD設定で変更できます。
5. 省電力モードから直接フリーファンクションボタンに登録されている外線に回答する場合は、ハンドセットを上げるか、いずれかのボタンを押してから回答操作をしてください。
6. 省電力モードが有効の場合、バックライト点灯時間と省電力移行時間の短い方が適用されます。例えばバックライト点灯時間を「常時点灯」に設定した場合も、電話機を操作せずに省電力移行時間が経過すると画面のバックライトは消灯します。

電話機のレベル設定を変える (電話機環境設定)

電話機の各種レベルを変更できます。



この設定を変更するときは、販売店に連絡してください。また、変更して通話に違和感がある場合は、設定を元に戻してください。

- ①
- 1 電話帳
- 2 履歴
- 3 電話機設定 1
- 4 電話機設定 2
- 5 ロック
- 6 アラーム

「3 電話機設定 1」を選択→決定を押す。

- ②
- 1 サウンド設定
- 2 LCD設定
- 3 履歴保存条件
- 4 拡張機能
- 5 保守

「1 サウンド設定」を選択→決定を押す

- ③
- 1 着信音設定
- 2 音量設定
- 3 ボタンタッチ音
- 4 レベル設定
- 5 受話音量調節

「4 レベル設定」を選択→決定を押す。

- ④
- 1 ハンドセット
- 2 ハンズフリー

どちらか選択→決定を押す。

ハンドセット

- ⑤
- 1 側音レベル

「1 側音レベル」選択→決定を押す。

■1 側音レベル

ハンドセットから聞こえる自身の音量を変更します。

側音レベル

- 1 小さく
- 2 大きく
- 3 初期値

■■■■□□□□

▲/▼を押して調整
→決定を押す。

- ・工場出荷時設定：4段目（8段階）
- ・工場出荷時設定に戻す場合は、3を押してください。

ハンズフリー

- ⑤
- 1 送話レベル

「1 送話レベル」選択→決定を押す。

■1 送話レベル

通話相手への音声レベルを変更します。

送話レベル

- 1 小さく
- 2 大きく
- 3 初期値

■■■■■□□□□

▲/▼を押して調整
→決定を押す。

- ・工場出荷時設定：5段目（9段階）
- ・工場出荷時設定に戻す場合は、3を押してください。

画面からの機能設定（つづき）

電話機の受話音を調節する（受話音量調節）

- ①
- | | |
|---|---------|
| 1 | 電話帳 |
| 2 | 履歴 |
| 3 | 電話機設定 1 |
| 4 | 電話機設定 2 |
| 5 | ロック |
| 6 | アラーム |

「3 電話機設定 1」を選択→**決定**を押す。

- ②
- | | |
|---|--------|
| 1 | サウンド設定 |
| 2 | LCD設定 |
| 3 | 履歴保存条件 |
| 4 | 拡張機能 |
| 5 | 保守 |

「1 サウンド設定」を選択→**決定**を押す。

- ③
- | | |
|---|--------|
| 1 | 着信音設定 |
| 2 | 音量設定 |
| 3 | タッチ音 |
| 4 | レベル設定 |
| 5 | 受話音量調節 |

「5 受話音量調節」を選択→**決定**を押す。

- ④
- | | |
|---|----------|
| 1 | 受話音量アップ |
| 2 | 受話音高域カット |

どちらか選択→**決定**を押す。

受話音量アップ

受話音量アップは使用できません。

受話音高域カット

⑤

受話音高域カット	どちらか選択→ 決定 を押す。
無効	
1 無効	
2 有効	

■ 通話中の受話音の高域カットの ON/OFF を設定します。

ヘッドセットを使う

(ヘッドセット接続設定)

ハンドセットの代わりにヘッドセットを使う場合は、この設定をしてください。



この設定を変えるときは、管理者に連絡してください

- ①

1	電話帳
2	履歴
3	電話機設定 1
4	電話機設定 2
5	ロック
6	アラーム

 「3 電話機設定 1」を選択→決定を押す。
- ②

1	サウンド設定
2	L C D 設定
3	履歴保存条件
4	拡張機能
5	保守

 「4 拡張機能」を選択→決定を押す。
- ③

1	ヘッドセット付加
2	省電力設定

 「1ヘッドセット付加」を選択→決定を押す。
- ④

ヘッドセット付加	
	無効
1	無効
2	有効

 「2 有効」を選択→決定を押す。

- ・「1 無効」...ハンドセットで通話します。
- ・「2 有効」...ヘッドセットで通話します。

電話機を初期化する

(電話機初期化)

電話機の設定条件を初期化することができます。



- ・この操作で、P.39 の設定項目の、項目 11～22 の内容が初期化されます。初期化するとそれ以前の状態に戻すことはできません。
- ・電話帳、履歴、電話機設定 2、ロック、アラームで設定した内容は初期化されません。
- ・初期化中は、電話機に接続されているケーブルを抜かないでください。電話機が故障する場合があります。

- ①

1	電話帳
2	履歴
3	電話機設定 1
4	電話機設定 2
5	ロック
6	アラーム

 「3 電話機設定 1」を選択→決定を押す。
- ②

1	サウンド設定
2	L C D 設定
3	履歴保存条件
4	拡張機能
5	保守

 「5 保守」を選択→決定を押す。
- ③

1	パスワード登録
2	初期化

 「2 初期化」を選択→決定を押す。
- ④

初期化しますか？	
	いいえ
1	いいえ
2	はい

 「2 はい」を選択→決定を押す。

画面からの機能設定（つづき）

電話機をロックする（電話機ロック）

自分の電話機の設定内容を、他の人から操作できないように、電話機をロックすることができます。



始めにパスワードを登録してください。

①

1	電話帳
2	履歴
3	電話機設定 1
4	電話機設定 2
5	ロック
6	アラーム

「3 電話機設定 1」を選択 → **決定**を押す。

②

1	サウンド設定
2	LCD設定
3	履歴保存条件
4	拡張機能
5	保守

「5 保守」を選択 → **決定**を押す。

③

1	パスワード登録
2	初期化

「1 パスワード登録」を選択 → **決定**を押す。

④

パスワード？

現在のパスワードを入力 → **決定**を押す。

- ・パスワードの初期値は「0000」です。
- ・ロックする場合は本パスワードを必ず変更してください。（4～8桁）
- ・パスワードは忘れないよう記録しておいてください。万一忘れた場合には管理者にお問い合わせください。

⑤

新パスワード？

新しいパスワードを入力 → **決定**を押す。

⑥

新パスワード再入力？

新しいパスワードを確認のため再入力 → **決定**を押す。

ロックする／ロックを解除する

電話機のロックは2種類あります。

●「メニューロックする」：待機画面から、「電話機メニュー」、「電話帳検索」、「発信履歴」を開く際にパスワード入力が必要になります。

●「発信ロックする」：一部の操作を除き、すべての待機画面からの操作にパスワード入力が必要になります。パスワード入力が必要な操作は下記となります。



- ・ハンドセットを上げる、またはオンフックボタンを押して電話を受ける操作（外線応答などフリーファンクションボタンを押す操作にはパスワードが必要です）
- ・着信音量の調整（十字キーの上下操作）
- ・アラーム鳴動時のアラーム停止操作（**✖**を押す操作）

①

1	電話帳
2	履歴
3	電話機設定 1
4	電話機設定 2
5	ロック
6	アラーム

「5 ロック」を選択 → **決定**を押す。

②

□	ロック解除中です
1	解除する
2	メニューロックする
3	発信ロックする

いずれかを入力 → **決定**を押す。

- ・「1 解除する」.....電話機のロックを解除します。
- ・「2 メニューロックする」...電話機のメニュー操作をロックします。
- ・「3 発信ロックする」.....電話機の発信をロックします。

アラームをセットする (アラーム設定)

予定の時刻にアラームを鳴らすことができます。また、毎週決まった曜日と時刻にセットすることもできます。さらに、アラームが鳴ったときに簡単なメッセージを表示することもできます。

- ①
- | | |
|---|---------|
| 1 | 電話帳 |
| 2 | 履歴 |
| 3 | 電話機設定 1 |
| 4 | 電話機設定 2 |
| 5 | ロック |
| 6 | アラーム |
- 「6 アラーム」を選択→
決定を押す。

- ②
- | | |
|---|--------------|
| 1 | アラーム 1 (未登録) |
| 2 | アラーム 2 (未登録) |
| 3 | アラーム 3 (未登録) |
| 4 | アラーム 4 (未登録) |
| 5 | アラーム 5 (未登録) |
- いずれかを選択→
決定を押す。

・アラームは5つまで登録できます。

●日時を指定しておくと、その時刻にアラームが鳴ります。

日時指定



- ③
- | | |
|---|------|
| 1 | 時刻指定 |
| 2 | 解除 |
| 3 | 登録 |
- 「1 時刻指定」を選択→
決定を押す。

- ④
- | | |
|---|------|
| 1 | 日時指定 |
| 2 | 曜日指定 |
- 「1 時刻指定」を選択→
決定を押す。

- ⑤
- | | |
|------|----------------|
| 日時指定 | |
| 0 | 3月 20日 19時 00分 |
- 日付とアラーム時間を入力→
決定を押す。

- ⑥
- | | |
|---|------|
| 1 | 時刻指定 |
| 2 | 解除 |
| 3 | 登録 |
- 「3 登録」を選択→
決定を押す。

●曜日を指定すると、その日、その時刻に毎週アラームが鳴ります。

曜日指定



- ③
- | | |
|---|------|
| 1 | 時刻指定 |
| 2 | 解除 |
| 3 | 登録 |
- 「1 時刻指定」を選択→
決定を押す。

- ④
- | | |
|---|------|
| 1 | 日時指定 |
| 2 | 曜日指定 |
- 「1 曜日指定」を選択→
決定を押す。

- ⑤
- | | |
|--------|---------------|
| 曜日指定 | |
| 19時00分 | 日月火水木金土 |
| | 0000000 |
| | 0 = 無効 1 = 有効 |
- アラーム時間と曜日を入力→
決定を押す。

・表示時刻は、現在の時刻です。
・曜日指定は、曜日にカーソルを移動して「1」を押します。
解除は、「0」を押します。

- ⑥
- | | |
|---|------|
| 1 | 時刻指定 |
| 2 | 解除 |
| 3 | 登録 |
- 「3 登録」を選択→
決定を押す。

MEMO

第 5 章

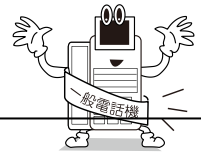


各種登録

この章は、各種の登録についての説明です。

- この章の内容の操作は、すべてハンドセットを置いたままで操作します。
- この章の内容を操作している場合に、説明と違う表示になったときは、第 8 章「こんなメッセージが出たら」(P.99)をご覧ください。

各種登録



各電話機から下記の項目について、登録や確認をすることができます。

登録項目について

	項 目		内 容
1	個人短縮ダイヤルの登録 ※	(P.67)	各内線が使用できる個人可変短縮ダイヤルの登録です。
2	個人短縮ダイヤルの編集 ※	(P.68)	登録した個人短縮ダイヤルの編集です
3	グループ短縮ダイヤルの登録 ※	(P.69)	グループ内の内線が使用できるグループ可変短縮ダイヤルの登録です。
4	グループ短縮ダイヤルの編集 ※	(P.70)	登録したグループ可変短縮ダイヤルの編集です。
5	システム短縮ダイヤルの確認 ※	(P.71)	全内線が使用できるシステム短縮ダイヤルの内容確認です。
6	支店番号システム短縮ダイヤル（店番短縮ダイヤル）の確認	(P.71)	短縮番号の代わりに、支店番号でシステム短縮ダイヤルの発信をする機能を設定している場合の内容確認です。
7	オートダイヤルボタンの登録 ※	(P.72)	外線や内線の相手番号をワンタッチで発信できるボタンの登録です。
8	外線ワンタッチボタンの登録 ※	(P.72)	短縮番号の内容をワンタッチで発信できるボタンの登録です。
9	内線ワンタッチボタンの登録 ※	(P.72)	内線への発信や着信の代理応答をワンタッチで行えるボタンの登録です。
10	自己保留ボタンの登録 ※	(P.72)	通話保留時にその電話機からしか戻れないようにするボタンの登録です。
11	転送完了ボタンの登録 ※	(P.72)	通話中の相手を他の内線に転送する際にハンドセットを戻す代わりに使用するボタンの登録です。
12	DISC (disconnect) ボタンの登録 ※	(P.72)	ダイヤルを間違ったときや通話を止めてダイヤルし直すときに使用できるボタンの登録です。
13	キャンセルボタンの登録 ※	(P.72)	通話中の相手を他の内線に転送する際に転送をやめて待たせている相手に戻るときに使用できるボタンの登録です。
14	セーブダイヤルボタンの登録 ※	(P.72)	最後に発信した番号を記憶し再び発信できるボタンの登録です。
15	メッセージウエイトボタンの登録 ※	(P.72)	相手が席に戻ったら相手から電話をもらう（留守中着信表示）ときのセットに使用できるボタンの登録です。
16	他グループピックアップボタンの登録 ※	(P.72)	他のグループへの着信を代理応答できるボタンの登録です。
17	登録ボタン内容の確認 ※	(P.72)	登録してあるボタン内容の確認です。
18	内線名称の登録 ※	(P.75)	各内線の内線名称の登録です。

※登録したデータは、定時ダンプによって交換機に記憶されます。

操作画面について

上記の項目を設定するときは、次の操作で登録モード画面を開いてから操作します。

① 【待機画面】

待機画面で「決定」を押す。

② 【トップメニュー】

③

「4 電話機設定 2」を選択→「決定」を押す。

登録モード

④

本画面を表示させてから P.67～P.75 の操作になります。

個人短縮ダイヤルを登録する

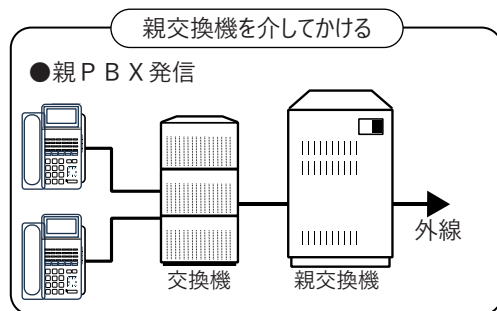
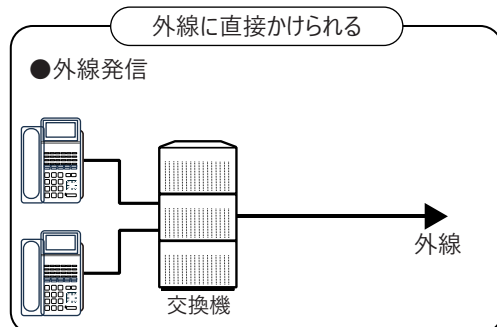
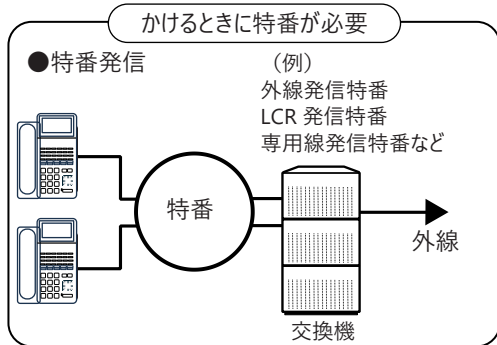
短縮ダイヤルには、全内線が共通で使用する“システム短縮ダイヤル”と各内線が独自に使用できる“個人可変短縮ダイヤル”、そして、グループ内の内線で共通に使用できる“グループ可変短縮ダイヤル”があります。

短縮番号について

システム短縮／可変短縮ダイヤル(P.18)を参照して、短縮番号がどのように設定されているか、販売店に確認してください。

発信種別を確認してください

ご使用のシステムが、下記のどの発信種別になっているかを販売店に確認してください。



- ①

1 短縮ダイヤル
2 ボタン
3 内線名称

 登録モード(P.66)から
「1 短縮ダイヤル」を選択→
決定を押す。

- ②

1 短縮ボタン発信
2 特番発信

 「1 短縮ボタン発信」を選択→
決定を押す。

- ③

短縮番号 ?
80 ■

 短縮番号を入力→
決定を押す。

- ④

個人可変短縮
短縮番号 : 80
未登録

 決定を押す。

- ⑤

1 登録
2 編集
3 消去

 「1 登録」を選択→
決定を押す。

- ⑥

発信種別 ?
特番発信
1 特番発信
2 外線発信
3 親 P B X 発信
4 P B 送 出 用

 いずれか選択→
決定を押す。

(例)
「1 特番発信」を選択

- ⑦

相手番号 ?
00312345678

 相手番号を入力→
決定を押す。

(例)
発信番号 0
相手番号 0312345678

・ポーズを入力する場合は を押してください。
表示は「P」になります。

- ⑧

個人可変短縮
短縮番号 : 80
特番発信
00312345678

 内容を確認する。

- 内容 OK で
続けて登録なら→ 決定を押す。 → 操作②に戻るので続けて登録する。
- 内容 OK で
登録終了なら→ 決定を押す。 → を押す。 → 操作②に戻るので待機画面に戻ります。
- 内容修正なら→ を押す。 → を押す毎に 1 画面ずつさかのぼります。目的の画面を表示させて修正する。

各種登録 (つづき)

個人短縮ダイヤルを編集する

①

1 短縮ダイヤル
2 ボタン
3 内線名称

登録モード(P.66)から
「1 短縮ダイヤル」を選択→
決定を押す。

②

1 短縮ボタン発信
2 特番発信

「1 短縮ボタン発信」を
選択→決定を押す。

③

短縮番号 ?
80 ■

短縮番号を入力→
決定を押す。

④

個人可変短縮
短縮番号 : 80
特番発信
00312345678

決定を押す。

⑤

1 登録
2 編集
3 消去

「2 編集」を選択→
決定を押す。

⑥

個人可変短縮
短縮番号 : 80
1 特番発信
2 00312345678

「1 特番発信」を選択→
決定を押す。

・相手番号を編集するときは、電話番号を選択して
決定を押して操作⑨に進む。

⑦

発信種別 ?
特番発信
1 特番発信
2 外線発信
3 親PBX発信
4 PB送信用

目的の種別を選択→
決定を押す。
(例)
「2 外線発信」

⑧


個人可変短縮
短縮番号 : 80
1 特番発信
2 00312345678


「2 00312345678」を選択
→決定を押す。

⑨

相手番号 ?
00312345678
0332244587 ■

相手番号を修正→
決定を押す。
(例) 0311223344

・ポーズを入力する場合は  を押してください。
表示は「P」になります。

 「外線発信」を選択の場合、「相手番号」には発信特番を
指定しないでください。

⑩


個人可変短縮
短縮番号 : 80
外線発信
00311223344

内容を確認する。


内容 OK で
続けて登録なら→決定を押す。

→ 操作②に戻るので続けて登
録する。

内容 OK で
登録終了なら→決定を押す。

→ 操作②に戻るので
 を押す。
待機画面に戻ります。

内容修正なら→  を押す。

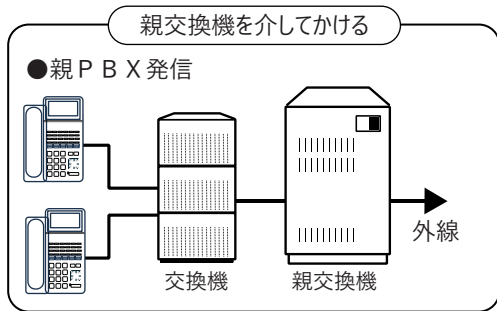
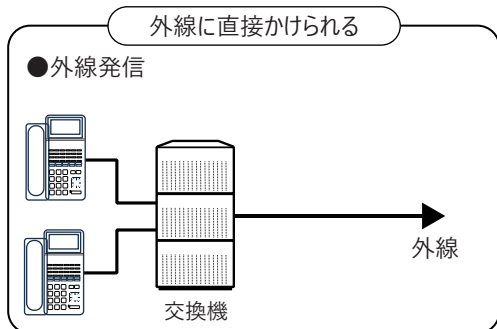
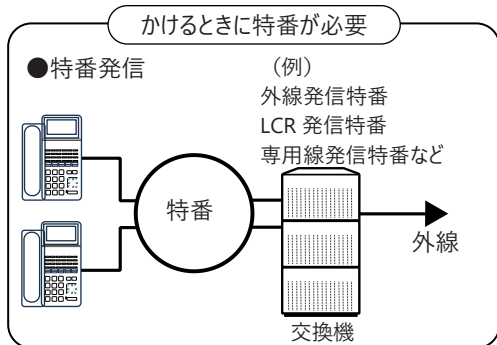
→  を押す毎に
1画面ずつさかのぼります。
目的の画面を表示させて修
正する。

グループ短縮ダイヤルを登録する

短縮ダイヤルには、全内線が共通で使用する“システム短縮ダイヤル”と各内線が独自に使用できる“個人可変短縮ダイヤル”、そして、グループ内の内線で共通に使用できる“グループ可変短縮ダイヤル”があります。

発信種別を確認してください

ご使用のシステムが、下記のどの発信種別になっているかを販売店に確認してください。



- 1 短縮ダイヤル
2 ボタン
3 内線名称

登録モード(P.66)から

「1 短縮ダイヤル」を選択→
決定を押す。

- 1 短縮ボタン発信
2 特番発信

「1 短縮ボタン発信」を選択→
決定を押す。

操作する電話機について

電話機によってグループ短縮ダイヤルの登録・編集ができるものと、できないものがあります。販売店に確認してください。

短縮番号について

システム短縮／可変短縮ダイヤル(P.18)を参照して、短縮番号がどのように設定されているか、販売店に確認してください。

- 短縮番号 ?
00 ■
- 短縮番号を入力→
決定を押す。

- グループ可変短縮
短縮番号 : 00
未登録
- 決定を押す。

- 1 登録
2 編集
3 消去
- 「1 登録」を選択→
決定を押す。

- 発信種別 ?
特番発信
1 特番発信
2 外線発信
3 親 P B X 発信
4 P B 送 出 用
- いずれか選択→
決定を押す。
- (例)
「1 特番発信」を選択

- 相手番号 ?
00312345678 ■
- 相手番号を入力→
決定を押す。
- (例)
発信番号 0
相手番号 0312345678

・ポーズを入力する場合は を押してください。

表示は「P」になります。

- グループ可変短縮
短縮番号 : 00
特番発信
00312345678
- 内容を確認する。

内容 OK で
続けて登録なら → 決定を押す。

➡ 操作②に戻るので続けて登録する。

内容 OK で
登録終了なら → 決定を押す。

➡ 操作②に戻るので を押す。

待機画面に戻ります。

内容修正なら → を押す。

➡ を押す毎に1画面ずつさかのぼります。目的の画面を表示させて修正する。

各種登録 (つづき)

グループ短縮ダイヤルを編集する

①

1	短縮ダイヤル
2	ボタン
3	内線名称

登録モード(P.66)から
「1 短縮ダイヤル」を選択→
決定を押す。

②

1	短縮ボタン発信
2	特番発信

「1 短縮ボタン発信」を選択→
決定を押す。

③

短縮番号 ?
00 ■

短縮番号を入力→
決定を押す。

④

グループ可変短縮
短縮番号 : 00
特番発信
00312345678

決定を押す。

⑤

1	登録
2	編集
3	消去

「2 編集」を選択→
決定を押す。

⑥

グループ可変短縮
短縮番号 : 00
1 特番発信
2 00312345678

「1 特番発信」を選択→
決定を押す。

・相手番号を編集するときは電話番号を選択して
決定を押して操作⑨に進む。

⑦

発信種別 ?
特番発信
1 特番発信
2 外線発信
3 親PBX発信
4 PB送出用

目的の種別を選択→
決定を押す。
(例)
「2 外線発信」


⑧


グループ可変短縮
短縮番号 : 00
1 特番発信
2 00312345678

「2 00312345678」を選択→
決定を押す。

⑨

相手番号 ?
00312345678
0332244587 ■

相手番号を修正→
決定を押す。
(例) 0311223344
・ポーズを入力する場合は、を押してください。
表示は「P」になります。


 「外線発信」を選択の場合、「相手番号」には発信特番を指定しないでください。



⑩

グループ可変短縮
短縮番号 : 00
外線発信
00311223344

内容を確認する。

内容 OK で
続けて編集なら→ 決定を押す。 → 操作②に戻るので続けて編集する。

内容 OK で
編集終了なら→ 決定を押す。 → を押す。
待機画面に戻ります。

内容修正なら→ を押す。 → を押す毎に
1画面ずつさかのぼります。目的の画面を表示させて修正する。

システム短縮ダイヤルを確認する

①

1	短縮ダイヤル
2	ボタン
3	内線名称

登録モード(P.66)から
「1 短縮ダイヤル」を選択→
決定を押す。

②

1	短縮ボタン発信
2	特番発信

「1 短縮ボタン発信」を選
択→決定を押す。

③

短縮番号？
00■

短縮番号を入力→
決定を押す。


④

システム短縮
短縮番号：00
特番発信
00312345678
田中
タナカ

内容を確認する。

続けて確認なら→  を押す。

➡ 操作③に戻るので続けて
確認する。

確認終了なら→  を押す。

➡ 待機画面に変わります。

支店番号システム短縮ダイヤルを確認する

①

1	短縮ダイヤル
2	ボタン
3	内線名称

登録モード(P.66)から
「1 短縮ダイヤル」を選択→
決定を押す。

②

1	短縮ボタン発信
2	特番発信

「2 特番発信」を選択→
決定を押す。

③

特番 + 短縮番号？
7123456■

短縮発信特番 + 支店番
号を入力→決定を押す。

(例)
短縮発信特番 7
支店番号 123456

④

店番短縮
短縮コード：7123456
00311223344

内容を確認する。

続けて確認なら→  を押す。

➡ 操作③に戻るので続けて
確認する。

確認終了なら→  を押す。

➡ 待機画面に変わります。

各種登録 (つづき)

機能ボタンを登録する

電話機のフリーファンクションボタンに、下記の機能ボタンを登録することができます。

- オートダイヤル ● 外線ワンタッチ ● 内線ワンタッチ ● 自己保留 ● 転送完了 ● DISC
- キャンセル ● セーブダイヤル ● メッセージウェイト ● 他グループピックアップ

①

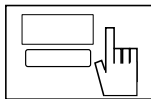
1	短縮ダイヤル
2	ボタン
3	内線名称

登録モード(P.66)から
「2 ボタン」を選択→
決定を押す。

②

登録 / 消去するボタンを押して下さい

③ 電話機の空いているフリーファンクションボタンを押す。
(例) ボタン1



④

ボタン番号	: 01
未登録	

決定を押す。
ここでボタンの登録内容が確認できます。

⑤

1	登録 / 編集
2	消去

「1 登録/編集」を選択→
決定を押す。

⑥

ボタン種別 ?

1	オートダイヤル
2	外線ワンタッチ
3	内線ワンタッチ
4	自己保留

目的のボタン名を選択→
決定を押す。

ボタン種別 ?

1	転送完了
2	DISC
3	キャンセル
4	セーブダイヤル

▶で次画面を、
◀で前画面を表示します。

ボタン種別 ?

1	メッセージウェイト
2	他グループピックアップ

- 目的のボタンを選択した後の表示内容は P.75 を参照してください。

オートダイヤル

外線ワンタッチ

内線ワンタッチ

自己保留

転送完了

DISC

キャンセル

セーブダイヤル

メッセージウェイト


他グループピックアップ


NOTE

その他の機能ボタンについて
上記の機能ボタン以外にも種類があります
(P.74)が、これらについては販売店が設定します。
各電話機からは確認だけです。

オートダイヤル

- ① 相手番号？
123456 ■
- 相手番号を入力→
決定を押す。
(例) 123456

・ポーズを入力する場合は  を押してください。
表示は「P」になります。

 相手番号が外線発信などの場合は、特番を含めて登録してください。


- ② ボタン番号：01
オートダイヤル
123456
- 決定を押すとボタン
が登録されて、P.72の操作
②に戻ります。

・入力し直すときは、 を押す。

外線ワンタッチ

- ① 短縮番号？
01 ■
- 短縮番号を入力→
決定を押す。
(例) * 01

- ② ボタン番号：01
外線ワンタッチ
01
- 決定を押すとボタン
が登録されて、P.72の操作
②に戻ります。

・入力し直すときは、 を押す。

内線ワンタッチ

- ① 内線番号？
2001 ■
- 内線番号を入力→
決定を押す。
(例) 2001

- ② ボタン番号：01
内線ワンタッチ
2001
- 決定を押すとボタン
が登録されて、P.72の操作
②に戻ります。

・入力し直すときは、 を押す。

自己保留

- ① ボタン番号：01
自己保留
- 決定を押すとボタン
が登録されて、P.72の操作
②に戻ります。

転送完了

- ① ボタン番号：01
転送完了
- 決定を押すとボタン
が登録されて、P.72の操作
②に戻ります。

DISC

- ① ボタン番号：01
DISC
- 決定を押すとボタン
が登録されて、P.72の操作
②に戻ります。

キャンセル

- ① ボタン番号：01
キャンセル
- 決定を押すとボタン
が登録されて、P.72の操作
②に戻ります。

セーブダイヤル

- ① ボタン番号：01
セーブダイヤル
- 決定を押すとボタン
が登録されて、P.72の操作
②に戻ります。


メッセージウェイト

- ① ボタン番号：01
メッセージウェイト
- 決定を押すとボタン
が登録されて、P.72の操作
②に戻ります。

他グループピックアップ

- ① グループ番号？ 20
■
- グループ番号を入力→
決定を押す。
(例) 20

- ② ボタン番号：01
他グループピックアップ
グループ番号：20
- 決定を押すとボタン
が登録されて、P.72の操作
②に戻ります。

・入力し直すときは、 を押す。

各種登録（つづき）

販売店の設定による登録機能ボタン一覧

販売店によって設定されている機能ボタンの内容は下記のように表示されます（これは一例です）。

ボタン番号：01 ストレートライン 収容位置：01200	ボタン番号：01 バーチャル発信	ボタン番号：01 バーチャル着信	ボタン番号：01 他テナントバーチャル テナント番号：1
ボタン番号：01 共通保留 保留番号：010	ボタン番号：01 仮想局線 仮想番号：20000 サブ番号：1	ボタン番号：01 仮想内線 仮想番号：54321 サブ番号：1	ボタン番号：01 出退/用務 付加情報：1
ボタン番号：01 マイク	ボタン番号：01 ルート話中 ルート番号：1	ボタン番号：01 P B 送出1 123456789#	ボタン番号：01 出退表示 種別：1 内線/コード：2222
ボタン番号：01 社員BOX (暗証なし) BOX番号：2000	ボタン番号：01 社員BOX (暗証あり) BOX番号：2000	ボタン番号：01 着信拒否	ボタン番号：01 メッセージウェイト
ボタン番号：01 モード切替 テナント番号：1	ボタン番号：01 番号変換 グループ番号：1	ボタン番号：01 モデム	ボタン番号：01 テナント統合 テナント番号：1
ボタン番号：01 VIP呼出	ボタン番号：01 オートリトライ	ボタン番号：01 モニタ割込	ボタン番号：01 モード切替 テナント番号：1
ボタン番号：01 受話器外し表示	ボタン番号：01 ハウラ-送出	ボタン番号：01 ダイレクト グループ毎モード切替 モード：1 グループ番号：1	ボタン番号：01 ダイレクト テナント毎モード切替 モード：1 テナント番号：1
ボタン番号：01 呼出停止内線表示	ボタン番号：01 モーニングコール 呼出停止内線表示	ボタン番号：01 プリセット	ボタン番号：01 録音
ボタン番号：01 コメント	ボタン番号：01 終了	ボタン番号：01 取消	ボタン番号：01 ポーズ
ボタン番号：01 メッセージ転送	ボタン番号：01 接点出力 SDポイント：1	ボタン番号：01 指令 グループ番号：1	ボタン番号：01 被指令者 内線番号：2000

内線名称を登録する

①

1	短縮ダイヤル
2	ボタン
3	内線名称

登録モード(P.66)から
「3 内線名称」を選択→
決定を押す。

②

内線名称
未登録

決定を押す。

・内線名称が登録されている場合は、その旨が表示されます。

③

1	登録 / 編集
2	消去

「1 登録/編集」を選択→
決定を押す。

④

内線名称 ?
鈴木 ■
漢全

名称を入力→
決定を押す。

⑤

内線名称
鈴木

・内線名称が登録されます。

内容 OK なら→ 決定を押す。	→	操作①に戻るので [Enter] を押す。 待機画面に戻ります。
内容修正なら→ [Left] を押す。	→	[Left] を押す毎に 1 画面ずつさかのぼります。目的の画面を表示させて修正する。

MEMO

第 6 章

特定電話機からの登録

この章は、特定電話機からの登録操作についての説明です。

- この章の内容の操作は、すべてハンドセットを置いたままで操作します。
- この章の内容を操作している場合に、説明と違う表示になったときは、第 8 章「こんなメッセージが出たら」(P.99)をご覧ください。

特定電話機からの登録



特定電話機から、通常の電話機能以外に下記の項目について登録することができます。

登録項目について

- 登録するためのモードは、登録モードから入るものと、特定モードにしてから入る2通りがあります。
- 特定電話機としての設定は販売店が行います。特定電話機を確認するとともに、設定台数をお確かめください。

項目	モード	内容
1 システム短縮ダイヤルの登録 ※ (P.79)	登録モード	全内線が共通で使用できるシステム短縮ダイヤルの登録です。
2 支店番号システム短縮ダイヤルの登録 ※ (P.81)		短縮番号の代わりに、支店番号でシステム短縮ダイヤル発信できる機能を設定している場合の登録です。
3 日付設定 (P.83)	特定モード	画面に表示されるカレンダーの年、月、日、曜日の設定です。
4 時刻設定 (P.83)		画面に表示される時刻の設定です。
5 内線名称登録 ※ (P.84)		内線発信時、発信側の内線番号に替わって名称で表示するための登録です。
6 発信停止の登録 (P.85)		内線の発信停止登録、解除、確認です。
7 折返発信番号設定 (本電話機では利用できません) (P.86)		折返発信番号の設定です。
8 折返発信番号確認 (本電話機では利用できません) (P.86)		現在登録されている折返発信番号の確認です。

※登録したデータは、定時ダンプによって交換機に記憶されます。

操作画面について

上記の項目を操作するときは、次の操作で特定モード画面を開いてから操作します。

① **【待機画面】**

待機画面で **決定** を押す。

② **【トップメニュー】**

③

「4 電話機設定 2」を選択 → **決定** を押す。

④ **登録モード**

を押す。



本画面を表示させてから P.79～P.82 の操作になります。

⑤ **特定モード**

▶ を押す。



本画面を表示させてから P.83～P.86 の操作になります。

⑥ **特定モード**

< を押す。



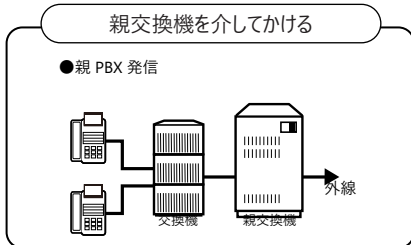
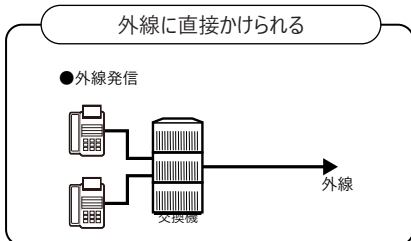
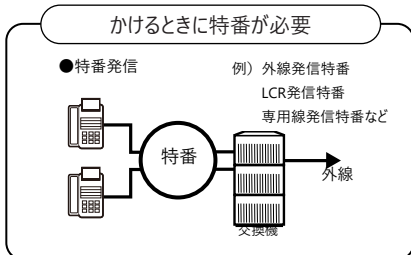
本画面を表示させてから P.86 の操作になります。

システム短縮ダイヤルを登録する

短縮ダイヤルには、全内線が共通で使用する“システム短縮ダイヤル”と各内線が独自に使用できる“個人可変短縮ダイヤル”、そして、グループ内の内線で共通に使用できる“グループ可変短縮ダイヤル”があります。

発信種別を確認してください

ご使用のシステムが、下記のどの発信種別になっているかを販売店に確認してください。



①

1	短縮ダイヤル
2	ボタン
3	内線名称

登録モード(P.78)から
「1 短縮ダイヤル」を選択→**決定**を押す。

②

1	短縮ボタン発信
2	特番発信

「1 短縮ボタン発信」を選択→**決定**を押す。

※「2 特番発信」については、「支店番号システム短縮ダイヤルを登録する」(P.81)を参照してください。

③

短縮番号 ?
00 ■

短縮番号を入力→**決定**を押す。

短縮番号について

システム短縮／可変短縮ダイヤル (P.18) を参照して、短縮番号がどのように設定されているか、販売店に確認してください。

④

システム短縮
短縮番号 : 00
未登録

決定を押す。

⑤

1	登録
2	編集
3	消去

「1 登録」を選択→**決定**を押す。

⑥

発信種別 ?
特番発信
外線発信
親 PBX 発信
PBX 送信用

いずれか選択→**決定**を押す。
(例)
「1 特番発信」を選択

⑦

相手番号 ?
00312345678 ■

相手番号を入力→**決定**を押す。
(例)
発信番号 0
相手番号
0312345678

・ポーズを入力する場合は **▶** を押してください。
表示は「P」になります。

⑧

名称
日立 ■
漢全

名称を入力→**決定**を押す。
 文字を入力 (P.92)

⑨

読み仮名 ?
ヒタチ
カナ半

読み仮名を入力→**決定**を押す。

⑩

システム短縮
短縮番号 : 00
特番発信
00312345678
日立
ヒタチ

内容を確認する。

内容 OK で
続けて登録なら→**決定**を押す。

➔ 操作②に戻るので
続けて登録する。

特定電話機からの登録（つづき）

システム短縮ダイヤルを編集する

①

1	短縮ダイヤル
2	ボタン
3	内線名称

登録モード(P.78)から

「1 短縮ダイヤル」を選択 → 決定を押す。

②

1	短縮ボタン発信
2	特番発信

「1 短縮ボタン発信」を選択 → 決定を押す。

③

短縮番号？
00 ■

短縮番号を入力 → 決定を押す。

④

システム短縮
短縮番号：00
特番発信
00312345678
田中
タナカ

決定を押す。

⑤

1	登録
2	編集
3	消去

「2 編集」を選択 → 決定を押す。

⑥

システム短縮
短縮番号：00
特番発信
00312345678
田中
タナカ

編集項目を選択 → 決定を押す。
(例) 「1 特番発信」

⑦

発信種別？

1	特番発信
2	外線発信
3	親PBX発信
4	PB送出用

目的の種別を選択 → 決定を押す。
(例) 「2 外線発信」

⑧

システム短縮
短縮番号：00
外線発信
00312345678
田中
タナカ


「2 00312345678」を選択 → 決定を押す。


⑨

相手番号？
00312345678

0332244587 ■

相手番号を修正 → 決定を押す。
(例) 0311223344

・ポーズを入力する場合は  を押してください。
表示は「P」になります。

 「外線発信」を選択の場合、「相手番号」には発信特番を指定しないでください。


⑩

システム短縮
短縮番号：00
外線発信
00312345678
田中
タナカ

「3 田中」を選択 → 決定を押す。

⑪

名称
田中
日立 ■
漢全

名称を修正 → 決定を押す。
(例) 日立
 文字入力(P.92)

⑫

システム短縮
短縮番号：00
外線発信
00312345678
田中
タナカ

「4 タナカ」を選択 → 決定を押す。

⑬

読み仮名？
タナカ

ヒタチ ■

カナ半

読み仮名を修正 → 決定を押す。



⑭

システム短縮
短縮番号：00
外線発信
00312345678
日立
ヒタチ

内容を確認する。

内容OKで続けて編集なら → 決定を押す。 → 操作②に戻るので続けて編集する。

内容OKで編集終了なら → 決定を押す。 →  を押す。待機画面に戻ります。

内容修正なら →  を押す。 →  を押す毎に1画面ずつさかのぼります。目的の画面を表示させて修正する。

支店番号システム短縮ダイヤルを登録する

①

1	短縮ダイヤル
2	ボタン
3	内線名称

登録モード(P.78)から
「1 短縮ダイヤル」を
選択→ **決定**を押す。

②

1	短縮ボタン発信
2	特番発信

「2 特番発信」を選択→
決定を押す。

③

特番 + 短縮番号 ?
7123456 ■

短縮発信特番 +
支店番号を入力→
決定を押す。
(例)
短縮発信特番 7
支店番号 123456

④

店番短縮	
短縮コード	: 7123456
未登録	

決定を押す。

⑤


1	登録
2	編集
3	消去

「1 登録」を選択→
決定を押す。

⑥

相手番号 ?
00312345678 ■

相手番号を入力→
決定を押す。
(例)
発信特番 0
相手番号 0312345678

・ポーズを入力する場合は  を押してください。
表示は「P」になります。

⑦



店番短縮	
短縮コード	: 7123456
00312345678	


内容を確認する。

内容 OK で
続けて登録なら→ **決定**を押す。

➡ 操作②に戻るので続けて
登録する。

内容 OK で
登録終了なら→ **決定**を押す。

➡ 操作②に戻るので
 を押す。
待機画面に戻ります。
 を押す毎に

内容修正なら→  を押す。

➡ 1画面ずつさかのぼり
ます。目的の画面を
表示させて修正する。

特定電話機からの登録（つづき）

支店番号システム短縮ダイヤルを編集する

①

1	短縮ダイヤル
2	ボタン
3	内線名称

登録モード(P.78)から
「1 短縮ダイヤル」を
選択→ **決定**を押す。

②

1	短縮ボタン発信
2	特番発信

「2 特番発信」を選択→
決定を押す。

③

特番 + 短縮番号 ?
7123456 ■

短縮発信特番 +
支店番号を入力→
決定を押す。
(例)
短縮発信特番 7
支店番号 123456

④

店番短縮
短縮コード : 7123456
00312345678

決定を押す。

⑤

1	登録
2	編集
3	消去

「2 編集」を選択→
決定を押す。

⑥

店番短縮
短縮コード : 7123456
1 00312345678

「1 00312345678」を
選択→ **決定**を押す。

⑦

相手番号 ?
00312345678
00311223344 ■

相手番号を修正→
決定を押す。
(例)
発信特番 0
相手番号 0311223344

・ポーズを入力する場合は  を押してください。

表示は「P」になります。

⑧


店番短縮
短縮コード : 7123456
00311223344


内容を確認する。


内容 OK で
続けて編集なら→ **決定**を押す。

➡ 操作②に戻るの
ので続けて
編集する。

内容 OK で
編集終了なら→ **決定**を押す。

➡ 操作②に戻るの
ので  を押す。
待機画面に戻ります。

内容修正なら→  を押す。

➡  を押す毎に
1画面ずつさかのぼり
ます。目的の画面を
表示させて修正する。

日付を設定する

①

1	日付
2	時刻
3	内線名称
4	席入替
5	発信停止登録解除
6	発信停止表示

特定モード(P.78)から
「1 日付」を選択→
決定を押す。

②

年	月	日	曜								
1	1	1	2								
1	1	2	0								
1	1	2	0								
1	1	2	0								
曜	日	入	力								
1	:	日	2	:	月	3	:	火	4	:	水
5	:	木	6	:	金	7	:	土			

現在設定されている日付が表示されます。
設定エリアに日付を入力する。

確認エリア：設定されている日付です。
設定エリア：日付を設定するエリアです。

・確認エリアと設定エリアは同日付を表示します。

③

年	月	日	曜								
1	1	1	2								
1	1	2	0								
1	1	2	0								
1	1	2	0								
曜	日	入	力								
1	:	日	2	:	月	3	:	火	4	:	水
5	:	木	6	:	金	7	:	土			

◀を押してカーソルを
変更箇所へ移動する。

④

年	月	日	曜								
1	1	1	2								
1	1	2	0								
1	1	2	0								
1	1	2	0								
曜	日	入	力								
1	:	日	2	:	月	3	:	火	4	:	水
5	:	木	6	:	金	7	:	土			

🗑️を押して消す。

- ・🗑️を押すと1桁消えます。
- ・🗑️を長押し(約3秒以上)で全桁消えます。

⑤

年	月	日	曜								
1	1	1	2								
1	1	2	0								
2	5	1	2								
2	5	1	2								
2	5	1	2								
2	5	1	2								
曜	日	入	力								
1	:	日	2	:	月	3	:	火	4	:	水
5	:	木	6	:	金	7	:	土			

日付を入力→
決定を押す。

(例) 2025年12月04日(木曜日)
年 月 日 曜
(2桁) (2桁) (2桁) (1桁)
25 12 04 5

⑥

年	月	日	曜								
2	5	1	2								
2	5	1	2								
2	5	1	2								
2	5	1	2								
曜	日	入	力								
1	:	日	2	:	月	3	:	火	4	:	水
5	:	木	6	:	金	7	:	土			

決定を押す。

⑦

2	5	年	1	2	月	0	4	日	木	曜
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

➡️を押すと待機画面に戻ります。

時刻を設定する

①

1	日付
2	時刻
3	内線名称
4	席入替
5	発信停止登録解除
6	発信停止表示

特定モード(P.78)から
「2 時刻」を選択→
決定を押す。

②

時	分					
1	3					
1	3					
1	3					
1	3					
時	分					
1	:	3	:	2	:	5
1	:	3	:	2	:	5

現在設定されている時刻が表示されます。
設定エリアに時刻を入力する。

確認エリア：設定されている時刻です。
設定エリア：時刻を設定するエリアです。

・確認エリアと設定エリアは、同時刻を表示します。

③

時	分					
1	3					
1	3					
1	3					
1	3					
時	分					
1	:	3	:	2	:	5
1	:	3	:	2	:	5

▶を押してカーソルを
変更箇所へ移動する。

④

時	分					
1	3					
1	3					
1	3					
1	3					
時	分					
1	:	3	:	2	:	5
1	:	3	:	2	:	5

🗑️を押して消す。

- ・🗑️を押すと1桁消えます。
- ・🗑️を長押し(約3秒以上)で全桁消えます。

⑤

時	分					
1	3					
1	3					
1	3					
1	3					
時	分					
1	:	3	:	2	:	5
1	:	3	:	2	:	5

時刻を入力→
決定を押す。

(例) 14時55分
時 分
(2桁) (2桁)
14 55

⑥

時	分					
1	4					
1	4					
1	4					
1	4					
時	分					
1	:	4	:	5	:	5
1	:	4	:	5	:	5

決定を押す。

⑦

1	4	時	5	5	分
---	---	---	---	---	---

➡️を押すと待機画面に戻ります。

特定電話機からの登録（つづき）

内線名称を登録する

発信者側の内線番号表示の代わりに、相手の名称を表示することができます。

①

1	日付
2	時刻
3	内線名称
4	席入替
5	発信停止登録解除
6	発信停止表示

特定モード(P.78)から
「3 内線名称」を選択→決定を押す。

②

内線番号？
2000 ■

内線番号を入力→決定を押す。

③

内線番号：2000

決定を押す。

④

1	登録/編集
2	消去

「1 登録/編集」を選択→決定を押す。

⑤

内線名称？
鈴木 ■
漢全

名称を入力→決定を押す。

⑥

内線番号：2000
鈴木

内容を確認する。

内容OKで
続けて登録なら→決定を押す。 → 操作②に戻るので続けて登録する。

内容OKで
続けて登録なら→決定を押す。 → [OK]を押す。
待機画面に戻ります。

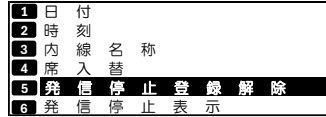
内容修正なら→ [修正]を押す。 → [修正]を押す毎に
1画面ずつさかのぼります。目的の画面を表示させて修正する。

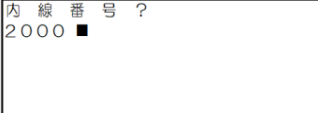
席入替


席入替は使用できません。


発信停止を登録する

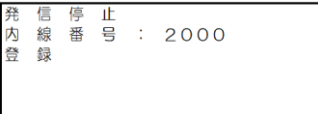
内線電話機からの発信を停止することができます。

- 

特定モード(P.78)から
「5 発信停止登録解除」を選択→決定を押す。
- 

内線番号を入力→決定を押す。
(例) 2000
- 

決定を押す。
- 

「1 登録」を選択→決定を押す。
- 

内容を確認する。

内容 OK で
続けて登録なら→決定を押す。

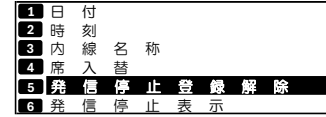
→ 操作②に戻るので続けて登録する。

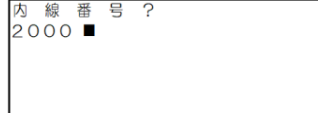
内容 OK で
登録終了なら→決定を押す。

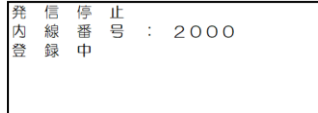
→ 操作②に戻るので
決定を押す。
待機画面に戻ります。


発信停止を解除する

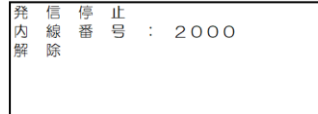
内線電話機からの発信停止を解除することができます。

- 

特定モード(P.78)から
「5 発信停止登録解除」を選択→決定を押す。
- 

内線番号を入力→決定を押す。
(例) 2000
- 

決定を押す。
- 

「2 解除」を選択→決定を押す。
- 

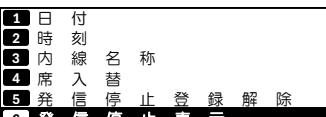
内容を確認する。


内容修正なら→決定を押す。

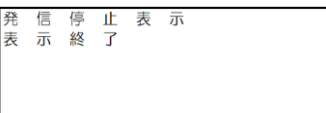
決定を押す毎に
1画面ずつさかのぼります。目的の画面を表示させて修正する。

発信停止の登録内線を確認する

発信停止を登録している内線を確認することができます。

- 

特定モード(P.78)から
「6 発信停止表示」を選択→決定を押す。
- 

(これは表示例です)
・登録がある場合はこのような表示になります。
・登録がない場合は操作③の表示になります。
- 

決定を押す。

特定電話機からの登録（つづき）

折返発信番号を設定する

折返し発信番号を設定することができます。

- ①

1	日付
2	時刻
3	内線名称
4	席入替
5	発信停止登録解除
6	発信停止表示

特定モード(P.78)から
「6 折返発信番号設定」を選択→**決定**を押す。

- ②

折返発信番号？
0312345678

折返番号を入力→**決定**を押す。
(例) 0312345678

- ③

折返発信番号？
0312345678
未登録

内容を確認→**決定**を押す。

- ④

1	登録
2	編集
3	消去

「1 登録」を選択→**決定**を押す。

- ⑤

課金対象内線？
201

課金対象の内線番号を入力→**決定**を押す。
(例) 200

- ⑥

折返発信番号
0311223344
課金対象内線
201

内容を確認→**決定**を押す。

・折返し発信番号設定画面になります。

折返発信番号を確認する

現在設定されている折返し発信番号を確認することができます。

- ①

1	折返発信番号設定
2	折返発信番号表示

特定モード(P.78)から
「2 折返発信番号表示」を選択→**決定**を押す。

- ②

折返発信番号表示	
0312345678	200
0311223344	201
0398765432	202
0354321098	203
0376543210	204

決定を押す。

- ③

折返発信番号表示	
0311111111	205
0322222222	206
0344444444	207
0355555555	208
0377777777	209

決定を押す。

・次の内容が表示されます。

- ④

折返発信番号表示
表示終了

決定を押す。

・折返し発信番号表示画面になります。

第 7 章



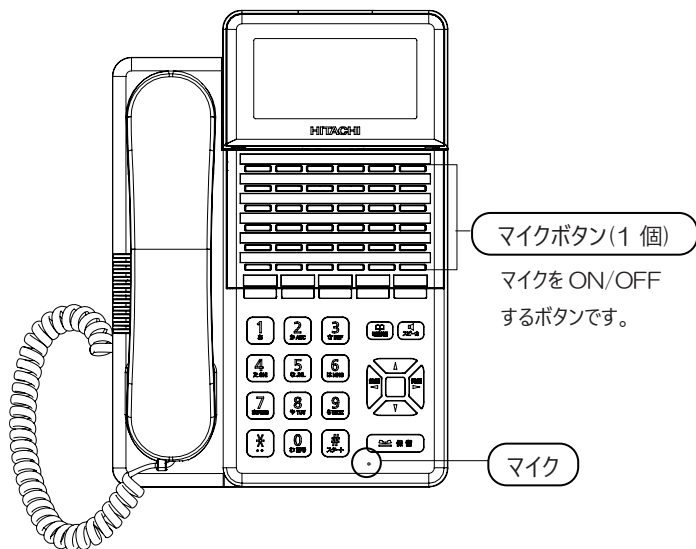
その他の電話機

この章は、ハンズフリー付電話機、停電直通用電話機の独自機能についての説明です。

ハンズフリー付電話機

下記の電話機は、ハンドセットを置いたまま、マイクを使って通話することができます。

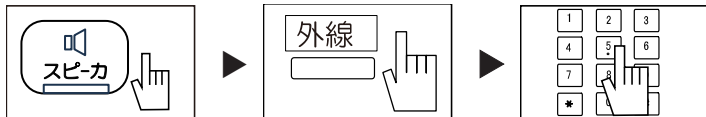
<HI-「」Xi-SD「」に標準搭載>



- マイクボタンは取り付け時に販売店が設定 (1 個) しますので、販売店にボタンの位置をお確かめください。
- マイクボタンにマイクシール (添付品) を貼ってご使用ください。
- ハンズフリーで通話する場合は、あらかじめマイクボタンを ON にしておいてください。

- マイクとの距離は 50cm 以内でお話してください。

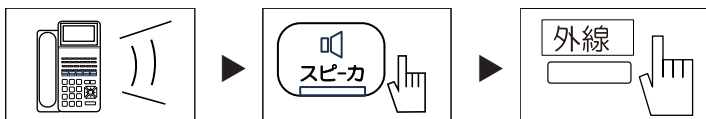
外線にかける (外線発信)



1. スピーカボタンを押す。
2. 外線ボタンを押す。
3. 相手番号を押す。

- あらかじめマイクが ON になっていない場合は、操作 1.の前、または後にマイクボタンを押して ON にしてください。

外線からの電話を受ける (外線応答)

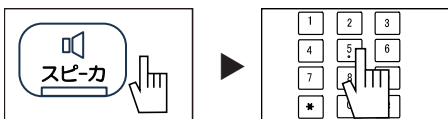


着信音が鳴る。

1. スピーカボタンを押す。
2. 外線ボタンを押す。

- あらかじめマイクが ON になっていない場合は、操作 1.の前、または後にマイクボタンを押して ON にしてください。

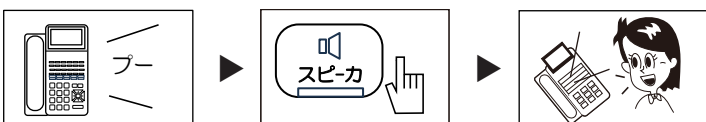
内線にかける (内線発信)



1. スピーカボタンを押す。
2. 相手内線番号を押す。

●あらかじめマイクが ON になっていない場合は、操作 1.の前、または後にマイクボタンを押して ON にしてください。

内線からの電話を受ける (内線応答)

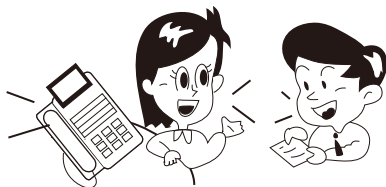


- 着信があるとすぐに冒頭音が鳴る。
1. スピーカボタンを押す。
 2. 通話する。

●あらかじめマイクが ON になっていない場合は、操作 1.の前、または後にマイクボタンを押して ON にしてください。

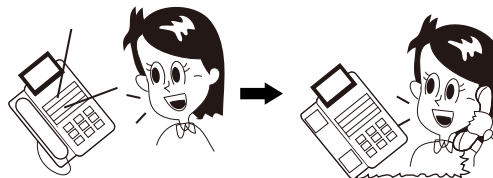
NOTE

相手にこちらの声を聞かせたくない場合



1. マイクボタンを押す。
マイクランプが消えます。
2. 相手の声は聞こえますが、相手にはこちらの声は聞こえません。
3. 再度マイクボタンを押すと元の状態に戻ります。

ハンズフリー通話から ハンドセットでの通話にする場合



1. ハンズフリー通話中にハンドセットを上げる。
2. ハンズフリー通話に戻す場合はスピーカボタンを押してからハンドセットを戻す。

ハンズフリー通話中のご注意

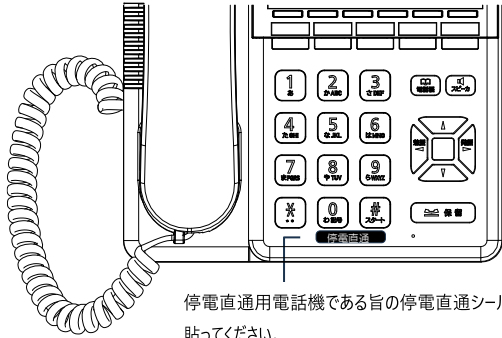
- マイクとの距離は 50cm 以内でお話してください。
- ハウリングが発生する場合は、ハンドセットを使って通話してください。
- 周囲の雑音大きい等、うまく通話できない場合は、ハンズフリー設定をすることで状況を緩和させることができます。なお、設定しても必ずしも満足できる状況にならない場合があります。(設定方法は、工事保守マニュアルを参照してください)
- 電話会議を使用目的としたものではありません。
- 手が塞がっていて、受話器が持てない状態の時に便利な機能であって、周囲環境、相手端末により通話品質が保証できるものではありません。

停電直通用電話機

<オプションユニット：ET-PFU-XI「」／WET-PFU-XI「」を搭載時>

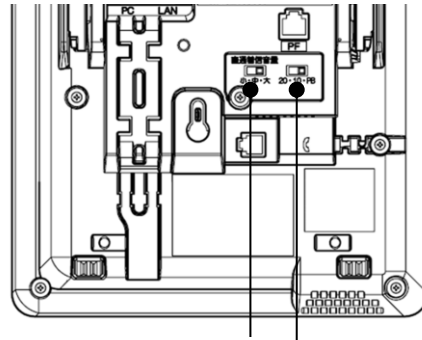
【本機能は“アナログ専用回線用”です。】

本電話機は停電になるとアナログ回線へ自動的に切替わり、外線への発信および着信ができます。



停電直通用電話機である旨の停電直通シールを貼ってください。

(マイクの穴をふさがないように貼ってください)



着信音量切替スイッチ

回線種別切替スイッチ

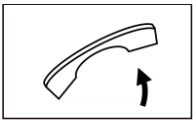
※ ダイヤルボタンのみ使用可能です。ボタン・着信ランプは点灯しません。LCD表示は無くなります。

外線への発信と、外線からの着信応答のみ可能です。(外線発信時は特番不要)

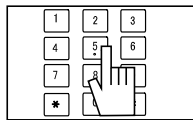
着信音量調節は電話機裏面の着信音量切替スイッチを切替えてください。電話機裏面の回線種別切替スイッチは販売店が設定していますので、設定を変えないでください。電話機が使用できなくなります。

外線にかける

(外線発信)



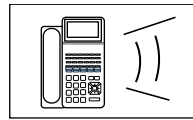
1. ハンドセットを上げる。



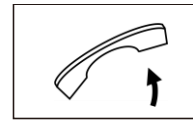
2. 相手番号を押す。

外線からの電話を受ける

(外線応答)



着信音が鳴る。



1. ハンドセットを上げる。

第 8 章



付 録

この章は、参照内容や電話機の仕様などについての説明です。

文字入力

各ボタンの文字割り当て (P.93) をご覧ください。

漢字／ひらがな

入力モードを「漢全」にする。漢全

① 名前？
■
漢全

入力モード

② ひた ㊦
漢全

“読み”を入力する。
(例) ひたち

- ・入力した読みを“ひらがな”で確定するときは 決定 を押す。
- ・同じボタンに割り当てられている文字を続けて入力するときは ㊦ でカーソルを移動させてから入力する。
- ・入力した読みを漢字変換するときは ㊦ ㊦ で候補を表示させる。

③ ひたち
1 日立
2 常陸
3 ヒタチ
4 ひたち

候補を選択して→
決定 を押す。
(例) 「1 日立」

④ 名前？
日立 ■
漢全

・操作②③を繰り返して文字を入力する。

濁点、半濁点の入力

(例) が

- か ① カーソルを合わせる。
- ゚ ② ㊦ を押して濁点、半濁点を付ける。
- が ③ これで、「が」になりました。

・カタカナ半角の場合は濁点、半濁点も半角 1 文字が使われますので、通常通りの入力になります。

スペース入力

スペースは半角だけです。全角はありません。

- か → ■ ① 「か」と入力して 決定 を押す。
- か → □ → ■ ② カーソルを右に移す。
- か □ ■ ③ これで、半角スペースができました。
- 半角スペース

直接入力文字

入力モードを「漢全」以外にする。

かな 英全 数全 かな 英半 数半

① 名前？
■
かな全

任意の文字を入力する。

② 名前？
ヒタチ A B C 1 2 3
数半

- ・同じボタンに割り当てられている文字を続けて入力するときは、㊦ でカーソルを移動させてから入力する。

文字削除

■ 1文字削除

① 名前？
日立太 ㊦ A B C 1 2 3
漢全

削除する文字にカーソルを合わせ →
不在 ㊦ を押す。



名前？
日立 ㊦ A B C 1 2 3
漢全

- ・1文字削除されて文字間がなくなります。

■ 全削除

① 名前？
日立太 ㊦ A B C 1 2 3
漢全

不在 ㊦ を
長押し (3秒以上) する。



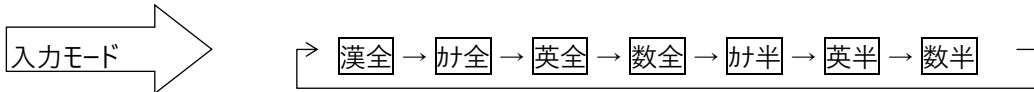
名前？
■
漢全

- ・全文字削除されます。

各ボタンの文字割り当て

入力文字は、各ボタンに割り付けられています。


を押すと次の順に入力モードが換わります。



始めに入力モードを選択して、次に下表にしたがって各ボタンを必要回数押して目的の文字を入力してください。

文字種	漢全 (漢字全角)	か全 (かたかな全角)	英全 (英字全角)	数全 (数字全角)	か半 (かたかな半角)	英半 (英字半角)	数半 (数字半角)
ボタン	漢 あ	ア	A	1	ア イ	A B	1 2
1 あ	→ あいうえお	→ アイウエオ	—	1	→ アイウエ	—	1
2 かABC	→ かきくけこ	→ カキクケコ	→ A B C	2	→ かきくこ	→ ABC	2
3 さDEF	→ さしすせそ	→ サンスセソ	→ D E F	3	→ サンスセ	→ DEF	3
4 たGHI	→ たちつてと	→ タチツテト	→ G H I	4	→ タチツテ	→ GHI	4
5 なJKL	→ なにぬねの	→ ナニヌネノ	→ J K L	5	→ ナニヌネ	→ JKL	5
6 はMNO	→ はひふへほ	→ ハヒフヘホ	→ M N O	6	→ ハヒフヘホ	→ MNO	6
7 まPQRS	→ まみむめも	→ マミムメモ	→ P Q R S	7	→ マミムメモ	→ PQRS	7
8 やTUV	→ やゆよ	→ ヤユヨ	→ T U V	8	→ ヤユヨ	→ TUV	8
9 らWXYZ	→ らりるれる	→ ラリルレロ	→ W X Y Z	9	→ ラリルレロ	→ WXYZ	9
0 わ記号	→ わをんー、。・	→ ワヲンー、。・	→ , . - < > /	0	→ ワヲンー、。・	→ , . - < > /	0
* ..	—	—	—	*	→ ..	—	*
# スタート	—	—	—	#	—	—	#

小文字を表示させるには

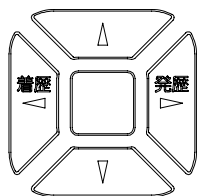
全角で文字種を表示させて、小文字のある文字種（下記）になったときに を押す。

【小文字の文字種】

あいうえお	つ	やゆよ	わ	abc	def	ghi	jkl	mno	pqrs	tuv	wxyz
アイウエオ	ツ	ヤユヨ	ワ								

十字ボタンの機能

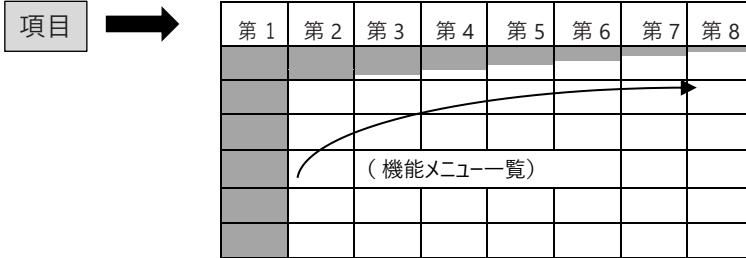
十字ボタンの機能は、下記の通りです。



電話機の状態	ボタン機能	
待機状態	着信履歴 発信履歴	
発信履歴 / 着信履歴 を利用中	発信履歴 / 着信履歴を切り替える	
メニュー画面表示中	メニュー選択	前頁表示 次頁表示
文字入力中	カーソル左移動 カーソル右移動	
漢字変換時	末尾候補 先頭候補	
待機状態 / 着信中	着信音量 (:大きく / :小さく)	
スピーカモニタ中	スピーカ音量 (:大きく / :小さく)	
相手と通話中	受話音量 (:大きく / :小さく)	

機能メニューの表示

機能メニュー一覧 (P.96) の内容を画面に表示させる操作概要です。
 第1項目 (トップメニュー) から順にその下の階層の項目 (第2→第3...) を選択します。
 選択していくにつれて階層が深くなっていきます。



●各画面では で上段、 で下段の項目にカーソルが移動します。

【待機画面】

①

内線番号	1200	決定を押す。
04月27日(水)	15:00	
着信音量		

②

パスワード?	電話機がロックされていると本画面になります。 電話機ロック (P.59) パスワードを入力→ 決定を押す。
--------	--

③

第1項目【トップメニュー画面】

1	電話帳
2	履歴
3	電話機設定 1
4	電話機設定 2
5	ロック
6	アラーム

項目を選択→
決定を押す。
(例)「1 電話帳」

④

第2項目

1	検索
2	登録
3	グループ
4	電話帳読み込み
5	消去

項目を選択→
決定を押す。
(例)「1 検索」

⑤

第3項目

1	読み仮名検索
2	名前検索
3	グループ検索
4	電話番号検索
5	メモ番号検索

項目を選択→
決定を押す。
(例)「1 名前検索」

⑥

第4項目

名前?
漢全

⑦

名前?

日立
漢全

名前を入力→
決定を押す。
文字を入力(P.98)

⑧

第5項目

1	日立太郎
2	日立花子
3	日立事務所
4	日立工場
5	日立営業所
←	(1 / 2) →

項目を選択→
決定を押す。
(例)「1 日立太郎」

⑨

第6項目

001
日立太郎
ヒタチタロウ
1 00312345678
2 003123456785566778
3 00311223344

決定を押す。

⑩

第7項目

1	発信番号選択
2	変更
3	消去

項目を選択→
決定を押す。
(例)「1 発信番号選択」

⑪

第8項目

1	00312345678
2	003112233445566778
3	00398765432

決定または を押す。

・ダイヤルが送出されます。

機能メニュー一覧

トップメニュー		ネクストメニュー						初期値	備 考		
第1項目	第2項目	第3項目	第4項目	第5項目	第6項目	第7項目	第8項目				
[1] 電話帳	[1] 検索 <P.42>	[1] 読み仮名検索	[読み仮名入力]	[電話帳選択]	[電話詳細表示]	[1] 発信番号選択	[1] (電話番号1)	●ハンドセットを上げるか、オンフック押下で発信。 [電話帳選択]:カーソルの電話帳の電話番号1に発信。 [電話帳詳細表示]電話番号1に発信。 ●電話帳検索の起動 待機状態に  で起動。			
		[2] 名前検索	[名前入力]				[2] (電話番号2)				
		[3] グループ検索	[グループ選択]				[3] (電話番号3)				
		[4] 電話番号検索	[電話番号入力]								
		[5] メモリ番号検索	[メモリ番号入力]				⇒		[2] 変更	⇒登録へ	
	[2] 登録 <P.40>	[1] 名前(必須)	[名前入力]							全角10文字、半角20文字まで入力可能。	
		[2] 読み仮名	[読み仮名入力]							半角カナ/英数字で10文字まで入力可能。	
		[3] 電話番号1の特番	[特番入力]							5桁まで入力可能。	
		[4] 電話番号1(必須)	[電話番号入力]							32桁まで入力可能。(必須入力)	
		[5] 確認/登録	[電話帳表示]	[登録選択]							
		[1] 電話番号2/3へ	[1] グループ登録へ								
			[2] 電話番号2の特番	[特番入力]							5桁まで入力可能。
			[3] 電話番号2	[電話番号入力]							32桁まで入力可能。
			[4] 電話番号3の特番	[特番入力]							5桁まで入力可能。
			[5] 電話番号3	[電話番号入力]							32桁まで入力可能。
		[2] グループ番号	[グループ選択]								
		[3] 着信音色	[着信音色選択]								着信音優先順位①
		[4] 着信ランプ色	[着信ランプ色選択]								
		[5] 確認/登録									
		[3] グループ <P.51>	[グループ選択]	[1] 名称変更	[名称入力]						グループ x x
[2] 着信音色	[着信音色選択]							指定なし	着信音優先順位②		
[3] 着信ランプ色	[着信ランプ色選択]							指定なし			
[4] 電話帳読み込み	[1] 短縮ダイヤル <P.50>	[グループ選択]	[短縮ダイヤル入力]	[詳細情報選択]	[登録選択]						
[5] 消去 <P.48>	[1] グループ毎消去	[グループ選択]	[消去選択]						検索結果から移動		
	[2] 全消去	[消去選択]							検索結果から移動		
	[3] 消去	[1] 読み仮名検索	[読み仮名入力]	[電話帳選択]	[消去選択]						
		[2] 名前検索	[名前入力]								
		[3] グループ検索	[グループ選択]								
[4] 電話番号検索		[電話番号入力]									
[5] メモリ番号検索	[メモリ番号入力]										
[2] 履歴	[1] 発信履歴 <P.45>	[発信履歴選択]	[1] 発信						表示桁数は最大32桁まで ●ハンドセットを上げるか、オンフック押下で発信。 [発信履歴選択]/[着信履歴選択]:表示中の電話番号に発信。 ●発信履歴の起動 待機状態に  で発信履歴起動。 ●着信履歴の起動 発信履歴表示中に  で着信履歴起動。		
			[2] 電話帳登録	⇒登録へ							
			[3] 1件消去	[消去選択]							
			[4] 全消去	[消去選択]							
	[2] 着信履歴 <P.45>	[着信履歴選択]	[1] 発信								
			[2] 電話帳登録	⇒登録へ							
			[3] 1件消去	[消去選択]							
			[4] 全消去	[消去選択]							
	[3] 消去 <P.49>	[消去選択]									

機能メニュー一覧 (つづき)

トップメニュー	ネクストメニュー						初期値	備考		
第1項目	第2項目	第3項目	第4項目	第5項目	第6項目	第7項目	第8項目			
[3] 電話機設定 1	[1] サウンド設定	[1] 着信音設定	[1] 着信種別毎音色 <P.52>	[1] 一般着信	[着信種別選択]	[着信音選択]	[登録内容表示]	本体制御	着信音優先順位③ 着信音優先順位④	
			[2] ボタン着信	[設定着信音選択]						
			[3] 保留警報	[1] 保留警報						
			[2] ボタン毎音色 <P.53>	[ファンクションボタンを押す]	[着信音選択]	[登録内容表示]			本体制御	
		[2] 音量設定 <P.55>	[1] 着信音量初期値	[レベル選択]					3 段目 (4 段階)	停電などの給電停止状態からの復帰時の音量を設定します。
			[2] 通話音量初期値	[レベル選択]					1 段目 (4 段階)	
			[3] スピーカ音量初期値	[レベル選択]					3 段目 (4 段階)	
			[4] 最小着信音	[最小着信音選択]					[2] 消音	着信音を消すことができますようにします。
		[3] ボタンタッチ音 <P.55>	[1] 無効						[2] 有効	ボタン操作時の音の有無を切り替えます。
			[2] 有効							
		[4] レベル設定 <P.59>	[1] ハンドセット	[1] 側音	[レベル選択]				4 段目 (8 段階)	8 段階。設定時は管理者にお問い合わせください。
			[2] ハンズフリー	[1] 送話レベル	[レベル選択]				5 段目 (9 段階)	9 段階。設定時は管理者にお問い合わせください。
	[5] 受話音量調節 <P.60>	[1] 受話音量アップ	[1] 一時音量アップ					[2] 常時音量アップ	騒音の大きな場所や電話の声が聞き取りにくい場合に、ハンドセットの受話音量を通常の調整範囲より大きくして、会話を聞きやすくすることができます。	
			[2] 常時音量アップ							
		[2] 受話音高域カット	[1] 無効					[1] 無効	受話音の高域をカットすることができます。	
			[2] 有効							
	[2] LCD設定	[1] コントラスト	[レベル選択]					5 段目 (9 段階)	9 段階。画面のコントラストを調節できます。	
		[2] バックライト点灯時間 <P.57>	[1] 1 5 秒						1 5 秒	電話機を操作しないで、設定時間が経過すると画面のバックライトを消灯させることができます。(この設定の有無によらず、電話機を操作しないで約10秒経過するとバックライトが暗くなります)
			[2] 1 分							
			[3] 2 分							
			[4] 3 分							
			[5] 4 分							
[6] 5 分										
[7] 常時消灯										
[8] 常時点灯										
[3] LCD反転表示 <P.56>	[1] 無効						[1] 無効	画面の白黒反転表示の有無を設定します。		
	[2] 有効									
[3] 履歴保存条件	[1] 発信履歴 <P.46>	[1] 外線発信履歴	[保存選択]				保存する	発信履歴に外線発信を保存するかどうかを切替えます。		
		[2] 専用線発信履歴	[保存選択]				保存する	発信履歴に専用線発信を保存するかどうかを切替えます。		
		[3] 内線発信履歴	[保存選択]				保存する	発信履歴に内線発信を保存するかどうかを切替えます。		
	[2] 着信履歴 <P.46>	[1] 着信通話履歴	[保存選択]				保存する	着信履歴に着信後に通話した相手を保存するかどうかを切替えます。		
[2] 不在着信履歴		[保存選択]				保存する	着信履歴に着信に応答できなかった相手を保存するかどうかを切替えます。			
[4] 拡張機能	[1] ヘッドセット付加 <P.61>	[1] 無効					[1] 無効	設定時は管理者にお問い合わせください。		
		[2] 有効								
	[2] 省電力設定 <P.57>	[1] 省電力モード設定	[1] 無効					[1] 無効	省電力モードの有効/無効を切替えます。	
			[2] 有効							
		[2] 省電力移行時間	[1] 3 0 秒						[1] 3 0 秒	無操作後、設定時間が経過すると、バックライトとフリーファンクションボタンのランプが消灯します。
			[2] 1 分							
[3] 2 分										
	[3] バックライト設定	[1] 消灯 1 (微点灯)					[1] 消灯 1 (微点灯)			
[2] 消灯 2 (消灯)										
[5] 保守	[1] パスワード登録	[現パスワード入力]	[新パスワード入力]	[新パスワード再入力]			0 0 0 0	4 ~ 8 桁		
	[2] 初期化	[初期化選択]						電話機の設定が初期化されます。		

機能メニュー一覧 (つづき)

トップメニュー	ネクストメニュー										初期値	備考							
第1項目	第2項目	第3項目	第4項目	第5項目	第6項目	第7項目	第8項目	第9項目	第10項目	第11項目									
[4] 電話機設定2	[1] 短縮ダイヤル <P.67~71>	[1] 短縮ボタン発信 [2] 特番発信	[短縮ダイヤル入力] [特番 + 短縮番号入力]	登録内容表示	[1] 登録	[1] 特番発信	[相手番号入力]	[名称入力]	[読み仮名入力]	登録内容表示			名称、読み仮名はシステム短縮ダイヤルのみ						
						[2] 外線発信													
						[3] 親PBX発信													
						[4] PB送出用													
						[2] ボタン <P.72>	フリーファンクションボタン押下	登録内容表示	登録内容表示	[1] 登録/編集	[1] 発信番号種別	[1] 特番発信	[相手番号入力]	[名称入力]	[読み仮名入力]	登録内容表示			システム短縮ダイヤルのみ
											[2] 編集	[2] 外線発信							
	[3] 親PBX発信																		
	[4] PB送出用																		
	[2] 相手番号	[相手番号入力]																	
	[3] 名称	[名称入力]																	
	[4] 読み仮名	[読み仮名入力]	登録内容表示			システム短縮ダイヤルのみ													
	[5] ロック <P.62>	[3] 内線名称 <P.75>	登録内容表示	登録内容表示	[1] 登録/編集 [2] 消去	[1] キャンセル	[グループ番号入力]	登録内容表示						上記の機能以外は変更できません。					
[2] 消去																			
[1] オートダイヤル						[相手番号入力]													
[2] 外線ワンタッチ						[短縮番号入力]													
[3] 内線ワンタッチ						[内線番号入力]													
[4] 自己保留						登録内容表示													
[1] 転送完了		登録内容表示																	
[2] D I S C		登録内容表示																	
[3] キャンセル		登録内容表示																	
[4] セーブダイヤル		登録内容表示																	
[1] メッセージウェイト		登録内容表示																	
[2] 他グループピックアップ		[グループ番号入力]	登録内容表示																
[6] アラーム <P.63>	[1] 時刻指定	[1] 日時指定	[アラーム時間入力]										00:00~23:59						
		[2] 曜日指定	[アラーム時間入力]																
	[2] 解除																		
	[3] 登録																		

こんなメッセージが出たら

第5章と第6章の内容を操作しているときに、操作内容に間違いがあると表示器に下記のようなメッセージが表示されます。その意味は次のとおりです。

メッセージ	意味
短縮番号が違います	短縮番号が間違っています。代理応答ボタンで戻り、短縮番号を修正してください。
特番 + 短縮番号が違います	特番または短縮番号が間違っています。代理応答ボタンで戻り、特番または短縮番号を修正してください。
この電話機からは登録消去はできません	お使いの電話機からは、登録内容表示はできますが、登録（変更）消去はできません。
相手番号が違います	相手番号が間違っています。代理応答ボタンで戻り、相手番号を修正してください。
内線番号が違います	内線番号が間違っています。代理応答ボタンで戻り、内線番号を修正してください。
グループ番号が違います	グループ番号が間違っています。代理応答ボタンで戻り、グループ番号を修正してください。
既に他のボタンに設定されています	登録しようとした機能が他のボタンに設定されているか、登録（変更）できない機能ボタンに変更されています。
年月日曜が違います	年月日曜が間違っています。代理応答ボタンで戻り、年月日曜を修正してください。
時分が違います	時分が間違っています。代理応答ボタンで戻り、時分を修正してください。
暗証番号が違います	暗証番号が間違っています。代理応答ボタンで戻り、暗証番号を修正してください。
読み仮名を入力した場合は、名称入力が必要です	短縮ダイヤルの名称が設定されていません。名称を設定してください。

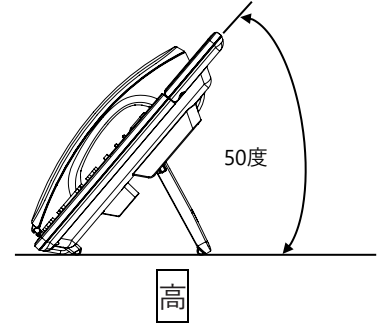
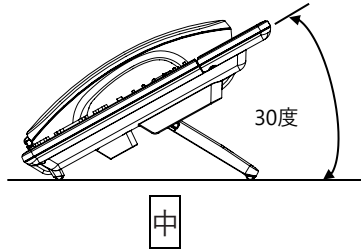
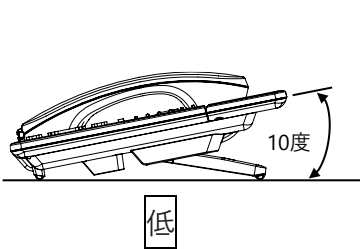
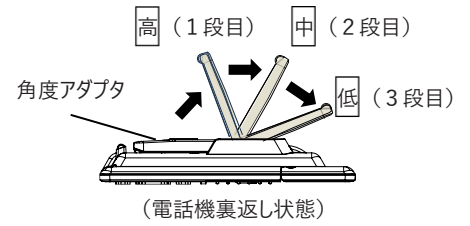
故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったら、まず下記の内容を確認してください。それでも直らない場合は、販売店にお問い合わせください

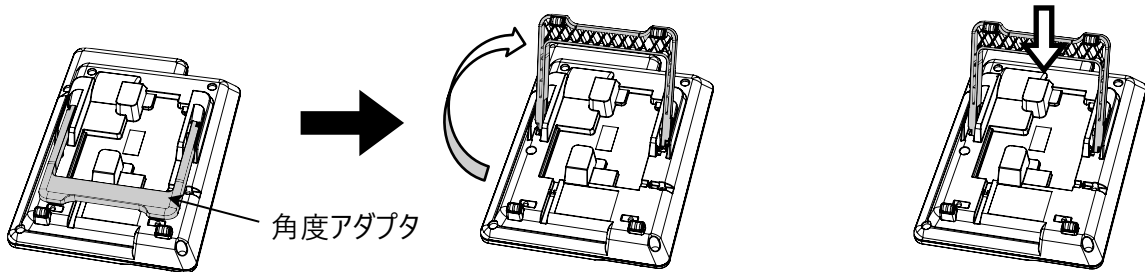
現象	原因	対処
電話機が起動しない。	電話機または交換機にケーブルが接続されていない。または接続先が違う。	正しくケーブルを接続してください。交換機側に関しては販売店にご依頼ください。
	交換機にデータ登録されていない。	販売店にご依頼ください。
	電話機のマルチ接続設定と接続ケーブルがあていない。	販売店にご依頼ください。
トーンが聴こえない。	コールコードが正しく接続されていない。	電話機側、ハンドセット側のコールコード接続を確認してください。
通話が無音。	コールコードが正しく接続されていない。	電話機側、ハンドセット側のコールコード接続を確認してください。
	IP 回線を利用している。	ネットワークの状況により、通話開始までに時間がかかることがあります。トラフィック量などの回線状況を確認してください。
	通話相手が送話をミュートしている。	相手方にミュートを解除してもらってください。
通話が途切れる。	コールコードが正しく接続されていない。	電話機側、ハンドセット側のコールコード接続を確認してください。
	IP 回線を利用している。	ネットワークの状況により、通話の途切れ、エコーが発生する場合があります。トラフィック量などの回線状況を確認してください。
	通話相手が無線端末を利用している。	通話相手の電波状況により、通話の途切れ、エコーが発生する場合があります。
フリーファンクションボタンのランプが点灯・点滅しない。	省電力モードを「有効」に設定している。	省電力設定を「無効」に設定してください。 (P.58)
着信音が鳴らない。	最小着信音を「消音」に設定している。	最小着信音を「最小」に設定してください。 (P.54)
ボタン操作音が鳴らない。	ボタンタッチ音を「無効」に設定している。	ボタンタッチ音を「有効」に設定してください。(P.54)
回線コードを挿入したらフリーファンクションボタンの7番が点灯した。	ダイヤルボタンの“#”を押しながら回線コードを挿入した。	回線コードを再度抜き差ししてください。

電話機の角度を変える

電話機裏面の角度アダプタの位置を変えることで、電話機の高さは、下図のようになります。



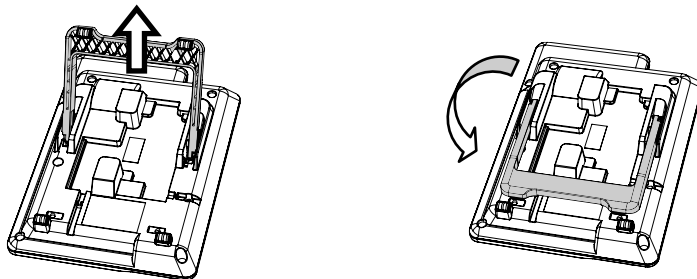
角度アダプタを設定する



① 角度アダプタを持ち上げ、1 段目 (高)、2 段目 (中) または 3 段目 (低) のストッパーまで起こす。

② 設定する角度で押し込む。

角度アダプタを収納する

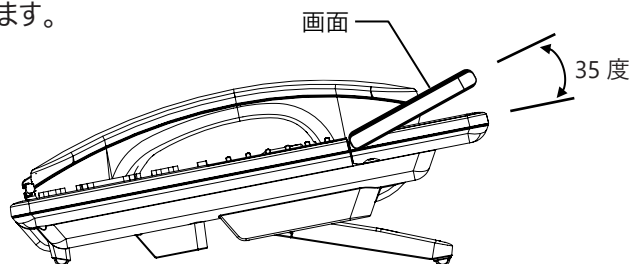


① 角度アダプタを引き出す。

② 角度アダプタを手前に倒す。

画面の角度を変える

画面は図の角度内で、任意の角度に調節して使用できます。



タイムメッセージ

交換機に搭載されているバッテリーや、交換機の耐用年数がせまっている旨が電話機に表示されます。タイムメッセージが表示される電話機は、あらかじめ登録されています。

表 示	意 味
バッテリーの交換時期になりました。	交換機に搭載されているバッテリーの交換時期です。
電話設備の交換時期が近づいて来ました。	交換機の点検時期です。

【表示の解除】

表示期間を越えた場合	電話機のボタン操作、またはハンドセットを上げる。
------------	--------------------------

※ タイムメッセージを表示する電話機が複数台ある場合は、ある 1 台が表示解除すると、他の電話機の実表示も解除されます。

主な仕様

環 境 条 件	温度：0～40℃ 湿度：20～90%(結露なきこと)
表 示 器	文字列：6行1行当たりの文字数：半角で20 / 全角で10
	文字フォント：JIS 第1水準、第2水準、非漢字
外 形 寸 法	約 179(幅)×254(奥行)×110(高さ)mm
質 量	HI-「J」XI-SD「J」 約 0.9kg
	HI-「J」XI-SD「J」 + オプションユニット 約 1.0kg

MEMO

株式会社 日立情報通信エンジニアリング

HI-Xi電話機 詳細取扱説明書
HIENG-30021AA(D)